

# 文学部歴史学科課程表

2020年度以降入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考					
			1年			2年			3年			4年								
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位						
教育 科目	T G ベー シッ ク 知 的 基 礎	聖書を学ぶ	半期	●		2											◎	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目		
		キリスト教の歴史と思想	半期		●	2													◎	
		キリスト教学A(キリスト教と倫理)	半期											2					◎	4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
		キリスト教学B(キリスト教と宗教)	半期											2						
		キリスト教学C(キリスト教と文化)	半期											2						
		キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	半期											2						
		市民社会を生きる	半期	○	○	2														
		地球社会を生きる	半期				○	○	2											
		科学技術社会を生きる	半期				○	○	2											
		キャリア形成と大学生活	半期	○	○	2														
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング	半期							○	○	2								
		数理的思考の基礎	半期	○	○	2														
		統計的思考の基礎	半期	○	○	2														
		科学的思考の基礎	半期				○	○	2											
		情報化社会の基礎	半期	○	○	2														
		メディア・リテラシー	半期				○	○	2											
		読解・作文の技法	半期	●		2														
		研究・発表の技法	半期		●	2														
	学 科 教 養 科 目	哲学	半期	○	○	2												T G ベーシックの「人間的基礎」・「知的基礎」の各々10単位を超える部分を算入することができる。  教育職員免許状取得に必修。  教育職員免許状取得に必修。		
		芸術論	半期	○	○	2														
		歴史学	半期	○	○	2														
		心理学	半期	○	○	2														
		基礎社会学	半期	○	○	2														
		基礎経済学	半期	○	○	2														
		法学	半期	○	○	2														
		日本国憲法	半期	○	○	2														
		環境の科学	半期				○	○	2											
		自然の科学	半期				○	○	2											
		倫理学	半期				○	○	2											
		文学	半期							2										
文化人類学		半期	○	○	2															
現代の政治		半期	○	○	2															
社会福祉論		半期				○	○	2												
東北地域論		半期				○	○	2												
先端の科学と技術		半期				○	○	2												
情報リテラシー		半期				○	○	2												
基礎地理学	半期				○	○	2													
東北学院の歴史	半期							●	2											
地 域 教 育 科 目	震災と復興	半期	○	○	2															
	地域の課題Ⅰ	半期				●		2									◎			
	地域の課題Ⅱ	半期					●	2												
	地域課題演習	通年										4								
外 国 語 科 目	第 1 類	英語ⅠA	半期	●		1											◎	卒業要件における外国語科目第1類の最低取得単位は、英語ⅠA、英語ⅠB、英語ⅡA、英語ⅡBで取得すること。  教育職員免許状取得に必修。		
		英語ⅠB	半期		●	1											◎			
		英語ⅡA	半期				●		1										◎	
		英語ⅡB	半期					●	1										◎	
		外国語コミュニケーションⅠ	半期				●		1											
		外国語コミュニケーションⅡ	半期					●	1											

文学部歴史学科課程表  
2020年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
外国語科目	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		1										◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 1単位選択必修。 1単位選択必修。Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。 IIの選択にあたってはIと同一外国語を履修すること。	
		フランス語ⅠA	半期	●		1											
		中国語ⅠA	半期	●		1											
		韓国・朝鮮語ⅠA	半期	●		1											
		ドイツ語ⅠB	半期		●		1										
		フランス語ⅠB	半期		●		1										
		中国語ⅠB	半期		●		1										
		韓国・朝鮮語ⅠB	半期		●		1										
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1								
		フランス語ⅡA	半期				●		1								
		中国語ⅡA	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1								
		ドイツ語ⅡB	半期					●		1							
		フランス語ⅡB	半期					●		1							
	中国語ⅡB	半期					●		1								
	韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●		1								
	第3類	ベーシック英語	半期	●		1										「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし、「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業要件には含まない。	
英語Ⅲ		半期								1							
保健体育科目	体育講義	半期			2												
	スポーツ実技	通年			2										教育職員免許状取得に必修。		
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2											
		日本事情B	半期			2											
		日本事情C	半期			2											
	第2類	日本語ⅠA	半期			1											
		日本語ⅠB	半期			1											
		日本語ⅡA	半期					1									
日本語ⅡB	半期					1											
専門教育科目	第1類 (演習)	基礎演習Ⅰ	半期			●		2							◎		
		基礎演習Ⅱ	半期				●	2							◎		
		日本史総合演習Ⅰ	半期						●		2				◎	2単位選択必修。	
		アジア史総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		考古学総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		民俗学総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		日本史総合演習Ⅱ	半期							●		2			◎	2単位選択必修。IIの選択にあたっては、Iと同一分野の同一教員担当のものとする。	
		アジア史総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		考古学総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		民俗学総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		日本史論文演習Ⅰ	半期									●		2	◎	2単位選択必修。論文演習の選択にあたっては、総合演習と同一分野の同一教員担当のものとする。	
		アジア史論文演習Ⅰ	半期									●		2			
		ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	半期									●		2			
		考古学論文演習Ⅰ	半期									●		2			
		民俗学論文演習Ⅰ	半期									●		2			
日本史論文演習Ⅱ	半期										●	2	◎	2単位選択必修。IIの選択にあたっては、Iと同一分野の同一教員担当のものとする。			
アジア史論文演習Ⅱ	半期										●	2					
ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	半期										●	2					
考古学論文演習Ⅱ	半期										●	2					
民俗学論文演習Ⅱ	半期										●	2					

文学部歴史学科課程表  
2020年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
専門教育科目	第2類 (講義)	日本史概説Ⅰ	半期	●		2										◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目  5分野(「日本史概説Ⅰ・Ⅱ」・「アジア史概説Ⅰ・Ⅱ」・「ヨーロッパ史概説Ⅰ・Ⅱ」・「考古学概説Ⅰ・Ⅱ」・「民俗学概説Ⅰ・Ⅱ」)から4分野(8科目16単位)選択必修。	
		日本史概説Ⅱ	半期		●	2											
		アジア史概説Ⅰ	半期	●		2											
		アジア史概説Ⅱ	半期		●	2											
		ヨーロッパ史概説Ⅰ	半期	●		2											
		ヨーロッパ史概説Ⅱ	半期		●	2											
		考古学概説Ⅰ	半期	●		2											
		考古学概説Ⅱ	半期		●	2											
		民俗学概説Ⅰ	半期	●		2											
		民俗学概説Ⅱ	半期		●	2											
		歴史の中の東北	半期					●	2								
		江戸から明治へ	半期				●		2								
		イスラーム世界の形成と展開	半期				●		2								
		伝統アジアの社会と文化	半期							●	2						
		ヨーロッパ近現代の国家と社会	半期								●	2					
		アジアにおける国家の誕生	半期								●	2					
		近現代日本と東アジア	半期							●	2						
		ヨーロッパ中近世社会史	半期							●	2						
		アジアの王権と思想	半期								●	2					
		日本史の諸問題Ⅰ	半期							●	2						
	日本史の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	アジア史の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	アジア史の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	考古学の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	考古学の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	民俗学の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	民俗学の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	第3類 (講読・実習)	古文書学Ⅰ	半期				●	2									
古文書学Ⅱ		半期					●	2									
アジア史基礎講読Ⅰ		半期				●	2										
アジア史基礎講読Ⅱ		半期					●	2									
ヨーロッパ史基礎講読Ⅰ		半期				●	2										
ヨーロッパ史基礎講読Ⅱ		半期					●	2									
民俗学調査入門Ⅰ		半期				●	1										
民俗学調査入門Ⅱ		半期					●	1									
考古学実習Ⅰ		半期				●	2										
ギリシア語初級Ⅰ		半期				●	2										
ギリシア語初級Ⅱ		半期					●	2									
日本史専門講読Ⅰ		半期							●	2							
日本史専門講読Ⅱ		半期								●	2						
日本史専門講読Ⅲ		半期									●	2					
アジア史専門講読Ⅰ		半期							●	2							
アジア史専門講読Ⅱ		半期								●	2						
アジア史専門講読Ⅲ		半期									●	2					
ヨーロッパ史専門講読Ⅰ		半期							●	2							
ヨーロッパ史専門講読Ⅱ	半期								●	2							
ヨーロッパ史専門講読Ⅲ	半期									●	2						
考古学実習Ⅱ	半期							●	2								
考古学実習Ⅲ	半期								●	2							

文学部歴史学科課程表  
2020年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
専門教育科目	第3類 (講読・実習)	民俗学実習Ⅰ							●		2						◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目  ・学芸員、司書、社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程、司書課程、社会教育主事課程）を参照のこと。
		民俗学実習Ⅱ								●		2					
		ラテン語初級Ⅰ							●		2						
		ラテン語初級Ⅱ								●		2					
		ギリシア語中級Ⅰ							●		2						
		ギリシア語中級Ⅱ								●		2					
		ラテン語中級Ⅰ											●		2		
		ラテン語中級Ⅱ												●		2	
	第4類 (隣接科目)	地誌学Ⅰ															
		地誌学Ⅱ															
		日本文学史Ⅰ				●		2									
		日本文学史Ⅱ					●	2									
		海外研究Ⅰ				●		2									
		海外研究Ⅱ					●	2									
		自然地理学Ⅰ							●		2						
		自然地理学Ⅱ								●		2					
		人文地理学Ⅰ								●		2					
		人文地理学Ⅱ									●		2				
		日本美術史									●		2				
		ヨーロッパ美術史								●		2					
		生活文化史Ⅰ								●		2					
		生活文化史Ⅱ									●		2				
		日本経済史Ⅰ								●		2					
		日本経済史Ⅱ									●		2				
		西洋経済史Ⅰ								●		2					
		西洋経済史Ⅱ									●		2				
		日本思想史Ⅰ								●		2					
		日本思想史Ⅱ									●		2				

# 文学部歴史学科課程表（資格科目）

2020年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
教職等に関する科目	現代教職論	半期			2											☆	
	教育基礎論	半期	●		2											☆	社会教育主事課程と共通
	教育の制度と経営	半期		●	2											☆	
	教育心理学	半期						2								☆	
	教育課程論	半期				●		2								☆	
	道德教育の理論と方法	半期						2								☆	中学校教育職員免許状取得に必修
	教育の方法と技術	半期						2								☆	※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと
	教育相談の理論と方法	半期						2								☆	
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期							2							☆	
	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)	半期					●		2							☆	
	社会・公民科教育法(概論・理論)	半期					●		2							☆	
	社会・地理歴史科教育法(実践)	半期								●		2				☆	
	社会・公民科教育法(実践)	半期								●		2				☆	
	社会・地理歴史科教育法(応用)	半期								●		2				☆	
	社会・公民科教育法(応用)	半期								●		2				☆	
	社会科教育法(発展)	半期										2				☆	
	特別支援教育論	半期										2				☆	
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期										2				☆	
	介護体験実習	通年										2				☆	中学校教育職員免許状取得に必修
	教育実習Ⅰ	通年													3	☆	
教育実習Ⅱ	通年													2	☆	中学校教育職員免許状取得に必修	
教職実践演習(中・高)	半期											●		2	☆		
学芸員に関する科目	博物館概論	半期	●		2											☆	社会教育主事課程と共通
	博物館教育論	半期			2											☆	社会教育主事課程と共通
	生涯学習概論Ⅰ	半期				●		2								☆	社会教育主事課程・司書課程と共通
	生涯学習概論Ⅱ	半期					●	2								☆	社会教育主事課程と共通
	博物館経営論	半期						2								☆	
	博物館資料論	半期				●		2								☆	
	博物館資料保存論	半期										2				☆	
	博物館展示論	半期										2				☆	
	博物館情報・メディア論	半期										2				☆	※学芸員資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程）を参照のこと
	博物館実習Ⅰ(学内実習)	通年							●	●	1					☆	
	博物館実習Ⅱ(見学実習)	通年							●	●	1					☆	
博物館実習Ⅲ(館園実習)	通年							●	●	1					☆		
司書に関する科目	図書館概論	半期				●		2								☆	社会教育主事課程と共通
	図書館情報技術論	半期									2					☆	※司書資格、司書教諭資格を得るための履修方法は、大学要覧(司書課程)を参照のこと
	図書館サービス概論	半期									2				☆		
	情報資源組織論	半期									2					☆	
	図書・図書館史	半期									2						
	図書館情報資源概論	半期								●	2					☆	
	図書館制度・経営論	半期												2		☆	社会教育主事課程と共通
	情報サービス論	半期												2		☆	
	情報サービス演習A	半期												1		☆	
	情報サービス演習B	半期												1		☆	
	情報資源組織演習	通年										●	●	2		☆	
	図書館情報資源特論	半期												1			
	図書館施設論	半期												1			

文学部歴史学科課程表（資格科目）  
2020年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
司書教諭に関する科目	学校経営と学校図書館	半期											2			☆印—必修科目 ☆印—選択必修科目
	学校図書館メディアの構成	半期											2			☆
	学習指導と学校図書館	半期											2			☆ 司書課程と共通
	読書と豊かな人間性	半期											2			☆ 司書課程と共通
	情報メディアの活用	半期											2			☆
社会教育主事に関する科目	市民活動論	半期			2											※社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと
	ボランティア活動	半期					2									
	スポーツ指導論	半期					2									
	地域構想論	半期					2									
	地域スポーツ論	半期					2									☆ 社会教育課題研究 4 単位又は社会教育実習Ⅱ 1 単位と教育調査実習 A 2 単位及び教育調査実習 B 2 単位の合計 5 単位のいずれか選択必修
	スポーツマネジメント	半期										2				
	生涯学習支援論	通年							●	●	4					
	社会教育実習Ⅰ	半期							●		2					
	社会教育実習Ⅱ	半期								●	2					
	社会教育課題研究	通年							●	●	4					
	社会教育実習	通年							●	●	2					
	教育調査実習 A	半期											2			
	教育調査実習 B	半期												2		
	現代社会と社会教育	半期											2			
	市民性育成の教育論	半期											2			
	地域教育論	半期											2			
	地域文化論	半期											2			
地域社会論	半期											2				
社会教育経営論	通年											●	●	4	☆	

## 歴史学科卒業要件（2020年度入学生より）

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	TGベーシック	人間的基礎	10	34
		知的基礎	8	
	学科教養科目		16	
地域教育科目（必修科目）				2
外国語科目	第1類（必修科目）		4	6
	第2類		2	
専門教育科目	第1類（演習）		12	56
	第2類（講義）		32	
	第3類（講読・実習）		8	
	第4類（隣接科目）		4	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第1類及び第2類 保健体育科目 専門教育科目 他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				26
合 計				124

※歴史学科4年次の学生は、別に定める要件を満たせば、大学院ヨーロッパ文化史・アジア文化史講義科目（当該年度開講科目に限る）を履修することができる。また、当該学生が大学院に進学した場合は、大学院の修得単位として認定することができる。

## 歴史学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目及び地域教育科目		合計30単位以上
外国語科目	第1類及び第2類	4単位以上
専門教育科目	第1類	2単位以上
	第2～4類	16単位以上
合 計		52単位以上

## 歴史学科専修修了該当科目一覧表

日本史分野	アジア史分野	ヨーロッパ史分野	考古学分野	民俗学分野
日本史総合演習Ⅰ	アジア史総合演習Ⅰ	ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	考古学総合演習Ⅰ	民俗学総合演習Ⅰ
日本史総合演習Ⅱ	アジア史総合演習Ⅱ	ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	考古学総合演習Ⅱ	民族学総合演習Ⅱ
日本史論文演習Ⅰ	アジア史論文演習Ⅰ	ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	考古学論文演習Ⅰ	民俗学論文演習Ⅰ
日本史論文演習Ⅱ	アジア史論文演習Ⅱ	ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	考古学論文演習Ⅱ	民俗学論文演習Ⅱ
日本史専門講読Ⅰ	アジア史専門講読Ⅰ	ヨーロッパ史専門講読Ⅰ	考古学実習Ⅰ	民俗学実習Ⅰ
日本史専門講読Ⅱ	アジア史専門講読Ⅱ	ヨーロッパ史専門講読Ⅱ	考古学実習Ⅱ	民俗学実習Ⅱ
日本史専門講読Ⅲ	アジア史専門講読Ⅲ	ヨーロッパ史専門講読Ⅲ	考古学実習Ⅲ	民俗学の諸問題Ⅰ
日本史の諸問題Ⅰ	アジア史の諸問題Ⅰ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	考古学の諸問題Ⅰ	民俗学の諸問題Ⅱ
日本史の諸問題Ⅱ	アジア史の諸問題Ⅱ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	考古学の諸問題Ⅱ	

※日本史、アジア史、ヨーロッパ史、考古学、民俗学各分野において、「総合演習」「論文演習」「専門講読」「実習」および「諸問題」の中から、同一分野の科目を合わせて16単位以上履修すれば、当該分野の「専修」修了を認める。



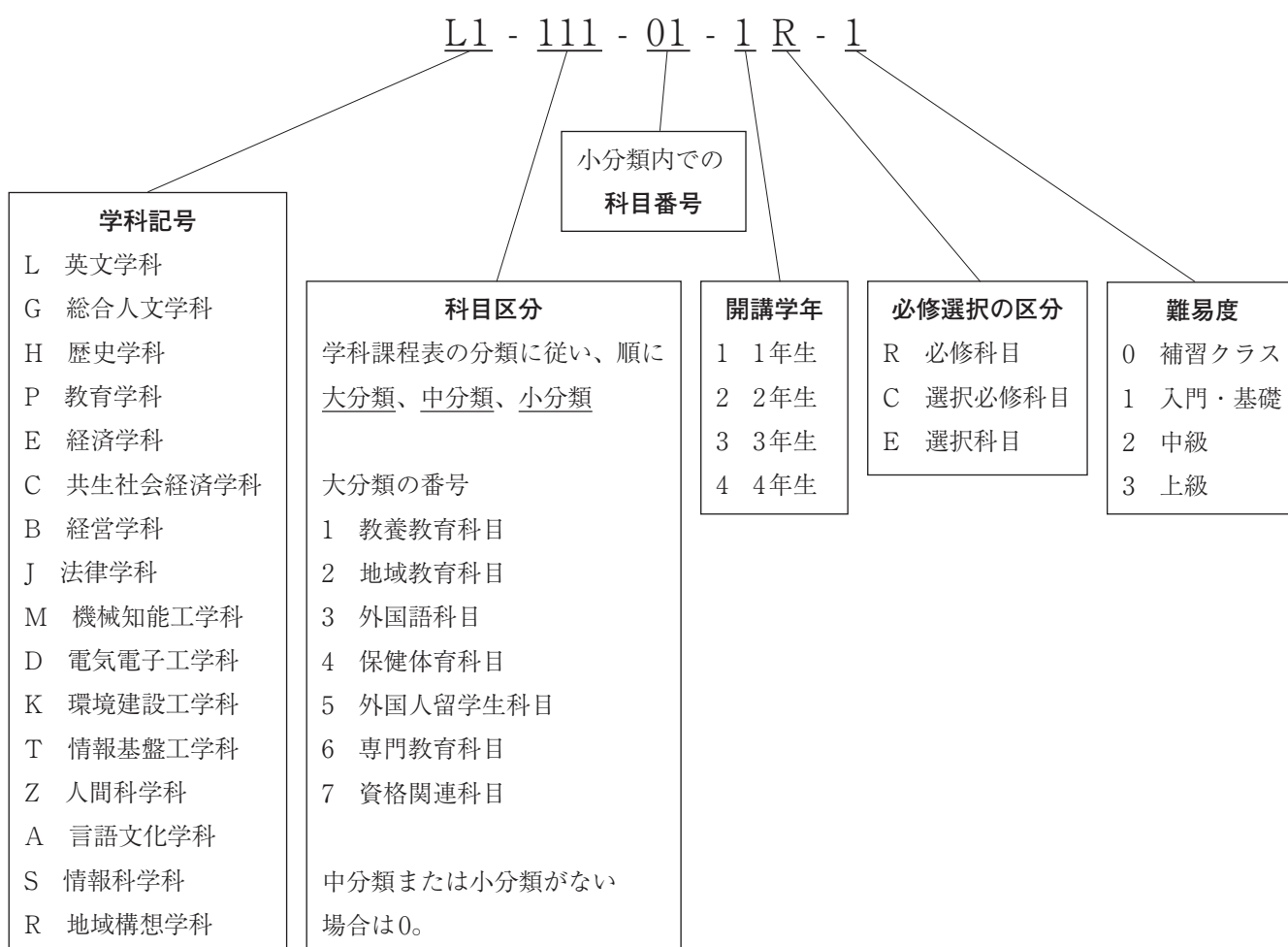
## 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



\* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。



科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
H1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
H1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○		
H1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○		
H1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○		
H1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○		
H1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
H1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
H1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
H1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
H1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
H1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
H1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
H1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
H1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
H1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
H1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
H1-112-08-1E-1	研究・発表の技法		◎			
H1-120-01-1E-1	哲学			◎		
H1-120-02-1E-1	芸術論			◎		
H1-120-03-1E-1	歴史学			◎		
H1-120-04-1E-1	心理学			◎		
H1-120-05-1E-1	基礎社会学			◎		
H1-120-06-1E-1	基礎経済学			◎		
H1-120-07-1E-1	法学			◎		
H1-120-08-1E-1	日本国憲法			◎		
H1-120-09-2E-1	環境の科学			◎		
H1-120-10-2E-1	自然の科学			◎		
H1-120-11-2E-1	倫理学			◎		
H1-120-12-2E-1	文学			◎		
H1-120-13-1E-1	文化人類学			◎		
H1-120-14-1E-1	現代の政治			◎		
H1-120-15-2E-1	社会福祉論			◎		
H1-120-16-2E-1	東北地域論			◎		
H1-120-17-2E-1	先端の科学と技術			◎		
H1-120-18-2E-1	情報リテラシー			◎		
H1-120-19-2E-1	基礎地理学			◎		
H1-120-20-3E-2	東北学院の歴史	○		○		
H1-200-01-1E-1	震災と復興			○	◎	
H1-200-02-2R-1	地域の課題 I				◎	
H1-200-03-2E-1	地域の課題 II				◎	
H1-200-04-3E-2	地域課題演習				◎	
H1-310-01-1R-1	英語 I A		◎	○		
H1-310-02-1R-1	英語 I B		◎	○		
H1-310-03-2R-2	英語 II A		◎	○		
H1-310-04-2R-2	英語 II B		◎	○		
H1-310-05-2E-2	外国語コミュニケーション I		◎	○		
H1-310-06-2E-2	外国語コミュニケーション II		◎	○		
H1-320-01-1C-1	ドイツ語 I A		◎	○		
H1-320-02-1C-1	フランス語 I A		◎	○		
H1-320-03-1C-1	中国語 I A		◎	○		
H1-320-04-1C-1	韓国・朝鮮語 I A		◎	○		
H1-320-05-1C-1	ドイツ語 I B		◎	○		
H1-320-06-1C-1	フランス語 I B		◎	○		
H1-320-07-1C-1	中国語 I B		◎	○		
H1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I B		◎	○		
H1-320-09-2E-2	ドイツ語 II A		◎	○		
H1-320-10-2E-2	フランス語 II A		◎	○		
H1-320-11-2E-2	中国語 II A		◎	○		
H1-320-12-2E-2	韓国・朝鮮語 II A		◎	○		
H1-320-13-2E-2	ドイツ語 II B		◎	○		
H1-320-14-2E-2	フランス語 II B		◎	○		
H1-320-15-2E-2	中国語 II B		◎	○		
H1-320-16-2E-2	韓国・朝鮮語 II B		◎	○		
H1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
H1-330-02-3E-3	英語 III		◎	○		
H1-400-01-1E-1	体育講義			◎		
H1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎		
H1-510-01-1E-1	日本事情A			◎		
H1-510-02-1E-1	日本事情B			◎		
H1-510-03-1E-1	日本事情C			◎		
H1-520-01-1E-1	日本語 I A		◎	○		
H1-520-02-1E-1	日本語 I B		◎	○		
H1-520-03-2E-2	日本語 II A		◎	○		
H1-520-04-2E-2	日本語 II B		◎	○		

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-610-01-2R-1	基礎演習 I	◎			○	
H1-610-02-2R-1	基礎演習 II	◎			○	
H1-610-03-3C-2	日本史総合演習 I		◎	○		
H1-610-04-3C-2	アジア史総合演習 I		◎	○		
H1-610-05-3C-2	ヨーロッパ史総合演習 I		◎	○		
H1-610-06-3C-2	考古学総合演習 I		◎	○		
H1-610-07-3C-2	民俗学総合演習 I		◎	○		
H1-610-08-3C-2	日本史総合演習 II		◎	○		
H1-610-09-3C-2	アジア史総合演習 II		◎	○		
H1-610-10-3C-2	ヨーロッパ史総合演習 II		◎	○		
H1-610-11-3C-2	考古学総合演習 II		◎	○		
H1-610-12-3C-2	民俗学総合演習 II		◎	○		
H1-610-13-4C-3	日本史論文演習 I		◎	○		
H1-610-14-4C-3	アジア史論文演習 I		◎	○		
H1-610-15-4C-3	ヨーロッパ史論文演習 I		◎	○		
H1-610-16-4C-3	考古学論文演習 I		◎	○		
H1-610-17-4C-3	民俗学論文演習 I		◎	○		
H1-610-18-4C-3	日本史論文演習 II		◎	○		
H1-610-19-4C-3	アジア史論文演習 II		◎	○		
H1-610-20-4C-3	ヨーロッパ史論文演習 II		◎	○		
H1-610-21-4C-3	考古学論文演習 II		◎	○		
H1-610-22-4C-3	民俗学論文演習 II		◎	○		
H1-620-01-1C-1	日本史概説 I	◎			○	
H1-620-02-1C-1	日本史概説 II	◎			○	
H1-620-03-1C-1	アジア史概説 I	◎			○	
H1-620-04-1C-1	アジア史概説 II	◎			○	
H1-620-05-1C-1	ヨーロッパ史概説 I	◎			○	
H1-620-06-1C-1	ヨーロッパ史概説 II	◎			○	
H1-620-07-1C-1	考古学概説 I	◎			○	
H1-620-08-1C-1	考古学概説 II	◎			○	
H1-620-09-1C-1	民俗学概説 I	◎			○	
H1-620-10-1C-1	民俗学概説 II	◎			○	
H1-620-11-2E-2	歴史の中の東北	◎			○	
H1-620-12-2E-2	江戸から明治へ	◎			○	
H1-620-13-2E-2	イスラーム世界の形成と展開	◎			○	
H1-620-14-3E-2	伝統アジアの社会と文化	◎			○	
H1-620-15-3E-2	ヨーロッパ近現代の国家と社会	◎			○	
H1-620-16-3E-2	アジアにおける国家の誕生	◎			○	
H1-620-17-3E-2	近現代日本と東アジア	◎			○	
H1-620-18-3E-2	ヨーロッパ中近世社会史	◎			○	
H1-620-19-3E-2	アジアの王権と思想	◎			○	
H1-620-20-3E-2	日本史の諸問題 I			○	◎	
H1-620-21-3E-2	日本史の諸問題 II			○	◎	
H1-620-22-3E-2	アジア史の諸問題 I			○	◎	
H1-620-23-3E-2	アジア史の諸問題 II			○	◎	
H1-620-24-3E-2	ヨーロッパ史の諸問題 I			○	◎	
H1-620-25-3E-2	ヨーロッパ史の諸問題 II			○	◎	
H1-620-26-3E-2	考古学の諸問題 I			○	◎	
H1-620-27-3E-2	考古学の諸問題 II			○	◎	
H1-620-28-3E-2	民俗学の諸問題 I			○	◎	
H1-620-29-3E-2	民俗学の諸問題 II			○	◎	
H1-630-01-2E-1	古文書学 I	◎		○		
H1-630-02-2E-1	古文書学 II	◎		○		
H1-630-03-2E-1	アジア史基礎講読 I	◎		○		
H1-630-04-2E-1	アジア史基礎講読 II	◎		○		
H1-630-05-2E-1	ヨーロッパ史基礎講読 I	◎		○		
H1-630-06-2E-1	ヨーロッパ史基礎講読 II	◎		○		
H1-630-07-2E-1	民俗学調査入門 I			○		◎
H1-630-08-2E-1	民俗学調査入門 II			○		◎
H1-630-09-2E-1	考古学実習 I			○		◎
H1-630-10-2E-1	ギリシア語初級 I			○	◎	
H1-630-11-2E-2	ギリシア語初級 II			○	◎	
H1-630-12-3E-2	日本史専門講読 I			◎		○
H1-630-13-3E-2	日本史専門講読 II			◎		○
H1-630-14-4E-3	日本史専門講読 III			◎		○
H1-630-15-3E-2	アジア史専門講読 I			◎		○
H1-630-16-3E-2	アジア史専門講読 II			◎		○
H1-630-17-4E-3	アジア史専門講読 III			◎		○
H1-630-18-3E-2	ヨーロッパ史専門講読 I			◎		○
H1-630-19-3E-2	ヨーロッパ史専門講読 II			◎		○
H1-630-20-4E-3	ヨーロッパ史専門講読 III			◎		○
H1-630-21-3E-2	考古学実習 II			○		◎
H1-630-22-3E-3	考古学実習 III			○		◎
H1-630-23-3E-2	民俗学実習 I			○		◎
H1-630-24-3E-3	民俗学実習 II			○		◎

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-630-25-3E-1	ラテン語初級Ⅰ	◎		○		
H1-630-26-3E-2	ラテン語初級Ⅱ	◎		○		
H1-630-27-3E-2	ギリシア語中級Ⅰ	◎		○		
H1-630-28-3E-3	ギリシア語中級Ⅱ	◎		○		
H1-630-29-4E-2	ラテン語中級Ⅰ	◎		○		
H1-630-30-4E-3	ラテン語中級Ⅱ	◎		○		
H1-640-01-2E-2	地誌学Ⅰ	○			◎	
H1-640-02-2E-2	地誌学Ⅱ	○			◎	
H1-640-03-2E-2	日本文学史Ⅰ	○			◎	
H1-640-04-2E-2	日本文学史Ⅱ	○			◎	
H1-640-05-2E-2	海外研究Ⅰ	○			◎	
H1-640-06-2E-2	海外研究Ⅱ	○			◎	
H1-640-07-3E-2	自然地理学Ⅰ	○			◎	
H1-640-08-3E-2	自然地理学Ⅱ	○			◎	
H1-640-09-3E-2	人文地理学Ⅰ	○			◎	
H1-640-10-3E-2	人文地理学Ⅱ	○			◎	
H1-640-11-3E-2	日本美術史	○			◎	
H1-640-12-3E-2	ヨーロッパ美術史	○			◎	
H1-640-13-3E-2	生活文化史Ⅰ	◎			○	
H1-640-14-3E-2	生活文化史Ⅱ	◎			○	
H1-640-15-3E-2	日本経済史Ⅰ	◎			○	
H1-640-16-3E-2	日本経済史Ⅱ	◎			○	
H1-640-17-3E-2	西洋経済史Ⅰ	◎			○	
H1-640-18-3E-2	西洋経済史Ⅱ	◎			○	
H1-640-19-3E-2	日本思想史Ⅰ	◎			○	
H1-640-20-3E-2	日本思想史Ⅱ	◎			○	
H1-710-01-1R-1	現代教職論			◎		
H1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎		
H1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎		
H1-710-04-2R-2	教育心理学			◎		
H1-710-05-2R-2	教育課程論			◎		
H1-710-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎		
H1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎		
H1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		
H1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		
H1-710-10-2R-3	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)			○	◎	
H1-710-11-2R-3	社会・公民科教育法(概論・理論)			○	◎	
H1-710-12-3R-3	社会・地理歴史科教育法(実践)			○	◎	
H1-710-13-3R-3	社会・公民科教育法(実践)			○	◎	
H1-710-14-3R-3	社会・地理歴史科教育法(応用)			○	◎	
H1-710-15-3R-3	社会・公民科教育法(応用)			○	◎	
H1-710-16-3R-3	社会科教育法(発展)			○	◎	
H1-710-17-3R-3	特別支援教育論			○	◎	
H1-710-18-3E-3	特別 活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎	
H1-710-19-3R-2	介護体験実習			◎		
H1-710-20-4R-3	教育実習Ⅰ				◎	
H1-710-21-4R-3	教育実習Ⅱ				◎	
H1-710-22-4R-3	教職実践演習(中・高)				◎	
H1-720-01-1R-1	博物館概論			◎		
H1-720-02-1R-1	博物館教育論			◎		
H1-720-03-2R-1	生涯学習概論Ⅰ			◎		
H1-720-04-2R-1	生涯学習概論Ⅱ			◎		
H1-720-05-2R-1	博物館経営論			◎		
H1-720-06-2R-2	博物館資料論			◎		
H1-720-07-3R-2	博物館資料保存論			◎		
H1-720-08-3R-2	博物館展示論			◎		
H1-720-09-3R-2	博物館情報・メディア論			◎		
H1-720-10-3R-3	博物館実習Ⅰ(学内実習)			◎		
H1-720-11-3R-3	博物館実習Ⅱ(見学実習)			◎		
H1-720-12-3R-3	博物館実習Ⅲ(館園実習)			◎		

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-730-01-2R-1	図書館概論			◎		
H1-730-02-3R-2	図書館情報技術論			◎		
H1-730-03-3R-2	図書館サービス概論			◎		
H1-730-04-3R-2	情報資源組織論			◎		
H1-730-05-3E-2	図書・図書館史			◎		
H1-730-06-3R-2	図書館情報資源概論			◎		
H1-730-07-4R-3	図書館制度・経営論			◎		
H1-730-08-4R-3	情報サービス論			◎		
H1-730-09-4R-3	情報サービス演習A			◎		
H1-730-10-4R-3	情報サービス演習B			◎		
H1-730-11-4R-3	情報資源組織演習			◎		
H1-730-12-4E-3	図書館情報資源特論			◎		
H1-730-13-4E-3	図書館施設論			◎		
H1-740-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎		
H1-740-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎		
H1-740-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎		
H1-740-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎		
H1-740-05-3R-2	情報メディアの活用			◎		
H1-750-01-1E-1	市民活動論			◎		
H1-750-02-2E-1	ボランティア活動			◎		
H1-750-03-2E-1	スポーツ指導論			◎		
H1-750-04-2E-1	地域構想論			◎		
H1-750-05-2E-1	地域スポーツ論			◎		
H1-750-06-3E-2	スポーツマネジメント			◎		
H1-750-07-3C-2	社会教育課題研究			○		◎
H1-750-08-3C-2	社会教育実習			○		◎
H1-750-09-3C-2	教育調査実習A			◎		
H1-750-10-3C-2	教育調査実習B			◎		
H1-750-11-3R-2	現代社会と社会教育			◎		
H1-750-12-3E-2	市民性育成の教育論			◎		
H1-750-13-3E-2	地域教育論			◎		
H1-750-14-3E-2	地域文化論			◎		
H1-750-15-3E-2	地域社会論			◎		
H1-750-16-4R-3	社会教育計画			◎		

# 文学部歴史学科課程表

2019（平成31）年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考					
			1年			2年			3年			4年								
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位						
教育 科目	T G ベー シッ ク	人 間 的 基 礎	聖書を学ぶ	●		2											◎	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目		
			キリスト教の歴史と思想		●	2													◎	
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)											2					◎	4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。
			キリスト教学B(キリスト教と宗教)										2							
			キリスト教学C(キリスト教と文化)										2							
			キリスト教学D(キリスト教と現代社会)										2							
			市民社会を生きる	○	○	2														
			地球社会を生きる				○	○	2											
			科学技術社会を生きる				○	○	2											
			キャリア形成と大学生活	○	○	2														
	知 的 基 礎	クリティカル・シンキング							○	○	2									
		数理的思考の基礎	○	○	2															
		統計的思考の基礎	○	○	2															
		科学的思考の基礎				○	○	2												
		情報化社会の基礎	○	○	2															
		メディア・リテラシー				○	○	2												
		読解・作文の技法	●		2															
		研究・発表の技法		●	2															
	学 科 教 養 科 目	哲学	○	○	2													T G ベーシックの「人間的基礎」・「知的基礎」の各々10単位を超える部分を算入することができる。		
		芸術論	○	○	2															
		歴史学	○	○	2															
		心理学	○	○	2															
		基礎社会学	○	○	2															
		基礎経済学	○	○	2															
		法学	○	○	2															
		日本国憲法	○	○	2															
		環境の科学				○	○	2												
		自然の科学				○	○	2												
		倫理学				○	○	2												
		文学							2											
文化人類学		○	○	2																
現代の政治		○	○	2																
社会福祉論					○	○	2													
東北地域論					○	○	2													
先端の科学と技術					○	○	2													
情報リテラシー					○	○	2													
基礎地理学				○	○	2														
東北学院の歴史								●	2											
地 域 教 育 科 目	震災と復興	○	○	2																
	地域の課題Ⅰ				●		2									◎				
	地域の課題Ⅱ					●	2													
	地域課題演習										4									
外 国 語 科 目	第 1 類	英語ⅠA	●		1											◎	卒業要件における外国語科目第1類の最低取得単位は、英語ⅠA、英語ⅠB、英語ⅡA、英語ⅡBで取得すること。			
		英語ⅠB		●	1											◎				
		英語ⅡA				●		1								◎				
		英語ⅡB					●	1								◎				
		外国語コミュニケーションⅠ				●		1												
		外国語コミュニケーションⅡ					●	1												

文学部歴史学科課程表  
2019（平成31）年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
外国語科目	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		1									◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 1単位選択必修。 1単位選択必修。Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。 IIの選択にあたってはIと同一外国語を履修すること。	
		フランス語ⅠA	半期	●		1										
		中国語ⅠA	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語ⅠA	半期	●		1										
		ドイツ語ⅠB	半期		●		1									
		フランス語ⅠB	半期		●		1									
		中国語ⅠB	半期		●		1									
		韓国・朝鮮語ⅠB	半期		●		1									
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1							
		フランス語ⅡA	半期				●		1							
		中国語ⅡA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1							
		ドイツ語ⅡB	半期					●		1						
		フランス語ⅡB	半期					●		1						
	中国語ⅡB	半期					●		1							
	韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●		1							
	第3類	ベーシック英語	半期	●		1									「ベーシック英語」履修を指示された者は、「ベーシック英語」履修の後に1年後期に開講される「英語ⅠA」を履修すること。ただし、「ベーシック英語」と「英語Ⅲ」は進級・卒業要件には含まない。	
英語Ⅲ		半期								1						
保健体育科目	体育講義	半期			2											
	スポーツ実技	通年			2									教育職員免許状取得に必修。		
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2										
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第2類	日本語ⅠA	半期			1										
		日本語ⅠB	半期			1										
		日本語ⅡA	半期					1								
日本語ⅡB	半期					1										
専門教育科目	第1類（演習）	基礎演習Ⅰ	半期			●		2						◎		
		基礎演習Ⅱ	半期				●	2						◎		
		日本史総合演習Ⅰ	半期						●		2			◎	2単位選択必修。	
		アジア史総合演習Ⅰ	半期						●		2					
		ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	半期							●		2				
		考古学総合演習Ⅰ	半期							●		2				
		民俗学総合演習Ⅰ	半期							●		2				
		日本史総合演習Ⅱ	半期							●		2				◎
		アジア史総合演習Ⅱ	半期							●		2				
		ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	半期							●		2				
		考古学総合演習Ⅱ	半期							●		2				
		民俗学総合演習Ⅱ	半期							●		2				
		日本史論文演習Ⅰ	半期								●		2	◎	2単位選択必修。論文演習の選択にあたっては、総合演習と同一分野の同一教員担当のものとする。	
		アジア史論文演習Ⅰ	半期								●		2			
		ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	半期								●		2			
		考古学論文演習Ⅰ	半期								●		2			
		民俗学論文演習Ⅰ	半期								●		2			
		日本史論文演習Ⅱ	半期									●	2			◎
アジア史論文演習Ⅱ	半期									●	2					
ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	半期									●	2					
考古学論文演習Ⅱ	半期									●	2					
民俗学論文演習Ⅱ	半期									●	2					



文学部歴史学科課程表  
2019（平成31）年度入学生適用（その3）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
第2類 (講義)	日本史概説Ⅰ	半期	●		2											◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目	5分野（「日本史概説Ⅰ・Ⅱ」・「アジア史概説Ⅰ・Ⅱ」・「ヨーロッパ史概説Ⅰ・Ⅱ」・「考古学概説Ⅰ・Ⅱ」・「民俗学概説Ⅰ・Ⅱ」）から4分野（8科目16単位）選択必修。
	日本史概説Ⅱ	半期		●	2												
	アジア史概説Ⅰ	半期	●		2												
	アジア史概説Ⅱ	半期		●	2												
	ヨーロッパ史概説Ⅰ	半期	●		2												
	ヨーロッパ史概説Ⅱ	半期		●	2												
	考古学概説Ⅰ	半期	●		2												
	考古学概説Ⅱ	半期		●	2												
	民俗学概説Ⅰ	半期	●		2												
	民俗学概説Ⅱ	半期		●	2												
	歴史の中の東北	半期					●	2									
	江戸から明治へ	半期				●		2									
	イスラーム世界の形成と展開	半期				●		2									
	伝統アジアの社会と文化	半期							●	2							
	ヨーロッパ近現代の国家と社会	半期								●	2						
	アジアにおける国家の誕生	半期								●	2						
	近現代日本と東アジア	半期							●	2							
	ヨーロッパ中近世社会史	半期							●	2							
	アジアの王権と思想	半期								●	2						
	日本史の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	日本史の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	アジア史の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	アジア史の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	考古学の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	考古学の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	民俗学の諸問題Ⅰ	半期							●	2							
	民俗学の諸問題Ⅱ	半期								●	2						
	第3類 (講読・実習)	古文書学Ⅰ	半期				●	2									
古文書学Ⅱ		半期					●	2									
アジア史基礎講読Ⅰ		半期				●	2										
アジア史基礎講読Ⅱ		半期					●	2									
ヨーロッパ史基礎講読Ⅰ		半期				●	2										
ヨーロッパ史基礎講読Ⅱ		半期					●	2									
民俗学調査入門Ⅰ		半期				●	1										
民俗学調査入門Ⅱ		半期					●	1									
考古学実習Ⅰ		半期				●	2										
ギリシア語初級Ⅰ		半期				●	2										
ギリシア語初級Ⅱ		半期					●	2									
日本史専門講読Ⅰ		半期							●	2							
日本史専門講読Ⅱ		半期								●	2						
日本史専門講読Ⅲ		半期									●	2					
アジア史専門講読Ⅰ		半期							●	2							
アジア史専門講読Ⅱ		半期								●	2						
アジア史専門講読Ⅲ		半期									●	2					
ヨーロッパ史専門講読Ⅰ		半期							●	2							
ヨーロッパ史専門講読Ⅱ		半期								●	2						
ヨーロッパ史専門講読Ⅲ		半期									●	2					
考古学実習Ⅱ	半期							●	2								
考古学実習Ⅲ	半期								●	2							



文学部歴史学科課程表  
2019（平成31）年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
専門教育科目	第3類（講読・実習）																	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目	
	民俗学実習Ⅰ	半期						●		2									
	民俗学実習Ⅱ	半期							●		2								
	ラテン語初級Ⅰ	半期						●		2									
	ラテン語初級Ⅱ	半期							●		2								
	ギリシア語中級Ⅰ	半期						●		2									
	ギリシア語中級Ⅱ	半期							●		2								
	ラテン語中級Ⅰ	半期										●				2			
	ラテン語中級Ⅱ	半期											●			2			
	第4類（隣接科目）																		・学芸員、司書、社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程、司書課程、社会教育主事課程）を参照のこと。
	地誌学Ⅰ	半期								2									
	地誌学Ⅱ	半期								2									
	日本文学史Ⅰ	半期				●				2									
	日本文学史Ⅱ	半期					●			2									
	海外研究Ⅰ	半期				●				2									
	海外研究Ⅱ	半期					●			2									
	自然地理学Ⅰ	半期							●		2								
	自然地理学Ⅱ	半期								●		2							
	人文地理学Ⅰ	半期							●		2								
	人文地理学Ⅱ	半期								●		2							
	日本美術史	半期								●		2							
ヨーロッパ美術史	半期							●		2									
生活文化史Ⅰ	半期							●		2									
生活文化史Ⅱ	半期								●		2								
日本経済史Ⅰ	半期							●		2									
日本経済史Ⅱ	半期								●		2								
西洋経済史Ⅰ	半期							●		2									
西洋経済史Ⅱ	半期								●		2								
日本思想史Ⅰ	半期							●		2									
日本思想史Ⅱ	半期								●		2								

# 文学部歴史学科課程表（資格科目）

2019（平成31）年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教職等に関する科目	現代教職論	半期			2											☆
	教育基礎論	半期	●		2											☆ 社会教育主事課程と共通
	教育の制度と経営	半期		●	2											☆ 社会教育主事課程と共通
	教育心理学	半期						2								☆
	教育課程論	半期				●		2								☆
	道德教育の理論と方法	半期						2								☆ 中学校教育職員免許状取得に必修
	教育の方法と技術	半期						2								☆
	教育相談の理論と方法	半期						2								☆
	生徒指導・進路指導の理論と方法	半期						2								☆
	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)	半期					●		2							☆
	社会・公民科教育法(概論・理論)	半期					●		2							☆
	社会・地理歴史科教育法(実践)	半期								●		2				☆
	社会・公民科教育法(実践)	半期								●		2				☆
	社会・地理歴史科教育法(応用)	半期								●		2				☆
	社会・公民科教育法(応用)	半期								●		2				☆
	社会科教育法(発展)	半期										2				☆
	特別支援教育論	半期										2				☆
	特別活動・総合的な学習の時間の理論と方法	半期										2				☆
	介護体験実習	通年										2				☆ 中学校教育職員免許状取得に必修
	教育実習Ⅰ	通年												3		☆
教育実習Ⅱ	通年												2		☆ 中学校教育職員免許状取得に必修	
教職実践演習(中・高)	半期											●	2		☆	
学芸員に関する科目	博物館概論	半期	●		2											☆ 社会教育主事課程と共通
	博物館教育論	半期			2											☆ 社会教育主事課程と共通
	生涯学習概論Ⅰ	半期				●		2								☆ 社会教育主事課程・司書課程と共通
	生涯学習概論Ⅱ	半期					●	2								☆ 社会教育主事課程と共通
	博物館経営論	半期						2								☆
	博物館資料論	半期				●		2								☆
	博物館資料保存論	半期										2				☆
	博物館展示論	半期										2				☆
	博物館情報・メディア論	半期										2				☆
	博物館実習Ⅰ(学内実習)	通年							●	●	1					☆
	博物館実習Ⅱ(見学実習)	通年							●	●	1					☆
博物館実習Ⅲ(館園実習)	通年							●	●	1					☆	
司書に関する科目	図書館概論	半期				●		2								☆ 社会教育主事課程と共通
	図書館情報技術論	半期									2					☆
	図書館サービス概論	半期									2					☆
	情報資源組織論	半期									2					☆
	図書・図書館史	半期									2					☆
	図書館情報資源概論	半期							●		2					☆
	図書館制度・経営論	半期										2				☆ 社会教育主事課程と共通
	情報サービス論	半期										2				☆
	情報サービス演習A	半期										1				☆
	情報サービス演習B	半期										1				☆
	情報資源組織演習	通年										●	●	2		☆
	図書館情報資源特論	半期											1			☆
	図書館施設論	半期											1			☆

文学部歴史学科課程表（資格科目）  
2019（平成31）年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
司書教諭に関する科目	学校経営と学校図書館	半期											2			☆印—必修科目 ☆印—選択必修科目
	学校図書館メディアの構成	半期											2			☆
	学習指導と学校図書館	半期											2			☆ 司書課程と共通
	読書と豊かな人間性	半期											2			☆ 司書課程と共通
	情報メディアの活用	半期											2			☆
社会教育主事に関する科目	市民活動論	半期			2											※社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと
	ボランティア活動	半期					2									
	スポーツ指導論	半期					2									
	地域構想論	半期					2									
	地域スポーツ論	半期					2									
	スポーツマネジメント	半期											2			☆ 社会教育課題研究4単位もしくは社会教育実習2単位と教育調査実習AおよびB4単位の計6単位のいずれか選択必修
	社会教育課題研究	通年							●	●	4					
	社会教育実習	通年							●	●	2					
	教育調査実習A	半期										2				
	教育調査実習B	半期										2				
	現代社会と社会教育	半期										2				☆
	市民性育成の教育論	半期										2				
	地域教育論	半期										2				
	地域文化論	半期										2				
	地域社会論	半期										2				
社会教育計画	通年											●	●	4	☆	

## 歴史学科卒業要件（2019年度入学生）

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	T G ベーシック	人間的基礎	10	34
		知的基礎	8	
	学科教養科目		16	
地域教育科目（必修科目）				2
外国語科目	第1類（必修科目）		4	6
	第2類		2	
専門教育科目	第1類（演習）		12	56
	第2類（講義）		32	
	第3類（講読・実習）		8	
	第4類（隣接科目）		4	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目第1類及び第2類 保健体育科目 専門教育科目 他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				26
合 計				124

※歴史学科4年次の学生は、別に定める要件を満たせば、大学院ヨーロッパ文化史・アジア文化史講義科目（当該年度開講科目に限る）を履修することができる。また、当該学生が大学院に進学した場合は、大学院の修得単位として認定することができる。

## 歴史学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目及び地域教育科目		合計30単位以上
外国語科目	第1類及び第2類	4単位以上
専門教育科目	第1類	2単位以上
	第2～4類	16単位以上
合 計		52単位以上

## 歴史学科専修修了該当科目一覧表

日本史分野	アジア史分野	ヨーロッパ史分野	考古学分野	民俗学分野
日本史総合演習Ⅰ	アジア史総合演習Ⅰ	ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	考古学総合演習Ⅰ	民俗学総合演習Ⅰ
日本史総合演習Ⅱ	アジア史総合演習Ⅱ	ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	考古学総合演習Ⅱ	民族学総合演習Ⅱ
日本史論文演習Ⅰ	アジア史論文演習Ⅰ	ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	考古学論文演習Ⅰ	民俗学論文演習Ⅰ
日本史論文演習Ⅱ	アジア史論文演習Ⅱ	ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	考古学論文演習Ⅱ	民俗学論文演習Ⅱ
日本史専門講読Ⅰ	アジア史専門講読Ⅰ	ヨーロッパ史専門講読Ⅰ	考古学実習Ⅰ	民俗学実習Ⅰ
日本史専門講読Ⅱ	アジア史専門講読Ⅱ	ヨーロッパ史専門講読Ⅱ	考古学実習Ⅱ	民俗学実習Ⅱ
日本史専門講読Ⅲ	アジア史専門講読Ⅲ	ヨーロッパ史専門講読Ⅲ	考古学実習Ⅲ	民俗学の諸問題Ⅰ
日本史の諸問題Ⅰ	アジア史の諸問題Ⅰ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	考古学の諸問題Ⅰ	民俗学の諸問題Ⅱ
日本史の諸問題Ⅱ	アジア史の諸問題Ⅱ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	考古学の諸問題Ⅱ	

※日本史、アジア史、ヨーロッパ史、考古学、民俗学各分野において、「総合演習」「論文演習」「専門講読」「実習」および「諸問題」の中から、同一分野の科目を合わせて16単位以上履修すれば、当該分野の「専修」修了を認める。

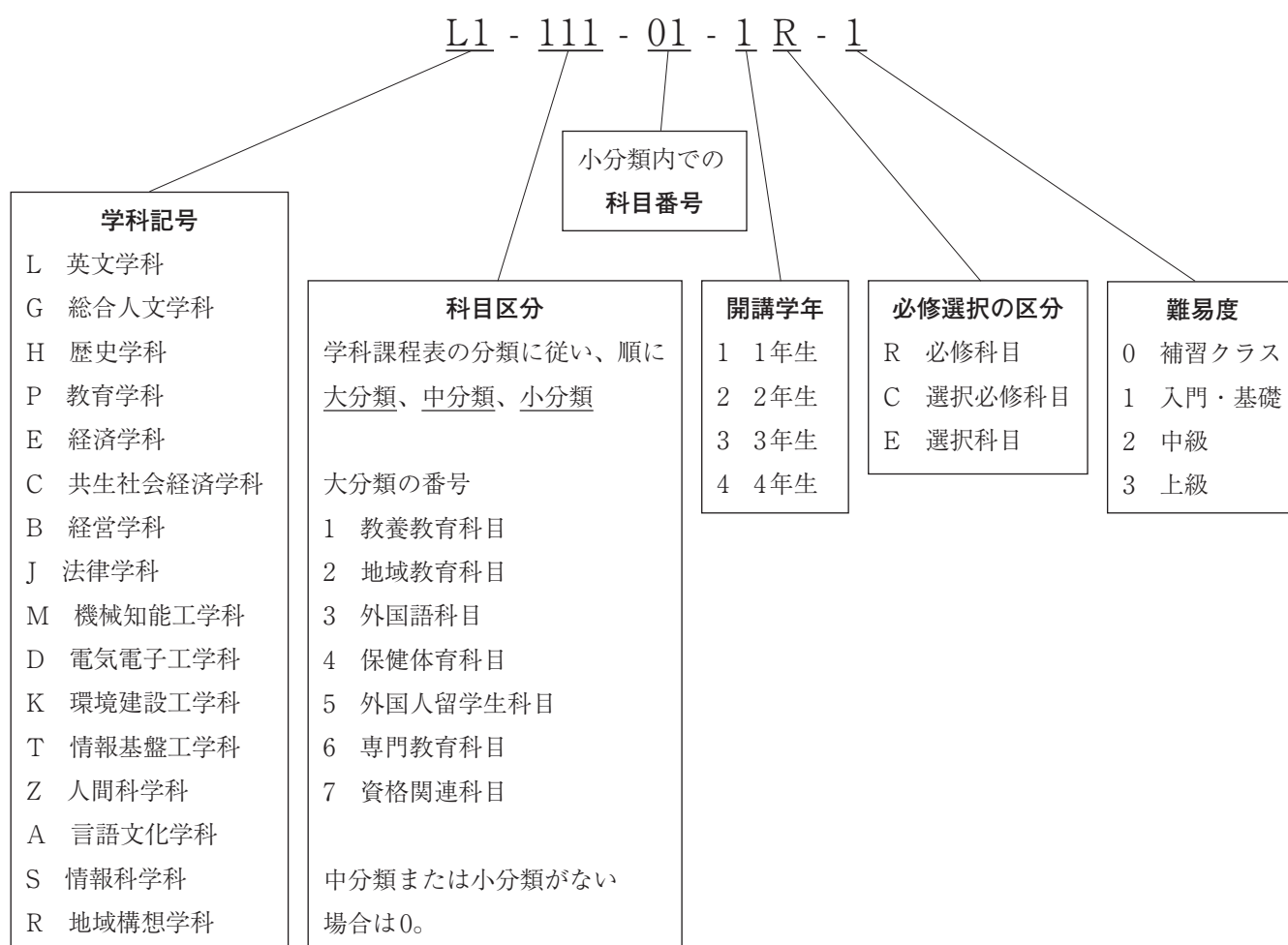
## 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



\* 学科記号に続く一桁の数字はカリキュラムの世代を示すもので、学生の皆さんが考慮する必要はありません。

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○		
H1-111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○		
H1-111-03-3C-2	キリスト教学A(キリスト教と倫理)	◎		○		
H1-111-04-3C-2	キリスト教学B(キリスト教と宗教)	◎		○		
H1-111-05-3C-2	キリスト教学C(キリスト教と文化)	◎		○		
H1-111-06-3C-2	キリスト教学D(キリスト教と現代社会)	◎		○		
H1-111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎		
H1-111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎		
H1-111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎		
H1-111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎		
H1-112-01-3E-1	クリティカル・シンキング		◎	○		
H1-112-02-1E-1	数理的思考の基礎		◎			
H1-112-03-1E-1	統計的思考の基礎		◎			
H1-112-04-2E-1	科学的思考の基礎		◎	○		
H1-112-05-1E-1	情報化社会の基礎		◎	○		
H1-112-06-2E-1	メディア・リテラシー		◎	◎		
H1-112-07-1E-1	読解・作文の技法		◎			
H1-112-08-1E-1	研究・発表の技法		◎			
H1-120-01-1E-1	哲学			◎		
H1-120-02-1E-1	芸術論			◎		
H1-120-03-1E-1	歴史学			◎		
H1-120-04-1E-1	心理学			◎		
H1-120-05-1E-1	基礎社会学			◎		
H1-120-06-1E-1	基礎経済学			◎		
H1-120-07-1E-1	法学			◎		
H1-120-08-1E-1	日本国憲法			◎		
H1-120-09-2E-1	環境の科学			◎		
H1-120-10-2E-1	自然の科学			◎		
H1-120-11-2E-1	倫理学			◎		
H1-120-12-2E-1	文学			◎		
H1-120-13-1E-1	文化人類学			◎		
H1-120-14-1E-1	現代の政治			◎		
H1-120-15-2E-1	社会福祉論			◎		
H1-120-16-2E-1	東北地域論			◎		
H1-120-17-2E-1	先端の科学と技術			◎		
H1-120-18-2E-1	情報リテラシー			◎		
H1-120-19-2E-1	基礎地理学			◎		
H1-120-20-3E-2	東北学院の歴史	○		○		
H1-200-01-1E-1	震災と復興			○	◎	
H1-200-02-2R-1	地域の課題 I				◎	
H1-200-03-2E-1	地域の課題 II				◎	
H1-200-04-3E-2	地域課題演習				◎	
H1-310-01-1R-1	英語 I A		◎	○		
H1-310-02-1R-1	英語 I B		◎	○		
H1-310-03-2R-2	英語 II A		◎	○		
H1-310-04-2R-2	英語 II B		◎	○		
H1-310-05-2E-2	外国語コミュニケーション I		◎	○		
H1-310-06-2E-2	外国語コミュニケーション II		◎	○		
H1-320-01-1C-1	ドイツ語 I A		◎	○		
H1-320-02-1C-1	フランス語 I A		◎	○		
H1-320-03-1C-1	中国語 I A		◎	○		
H1-320-04-1C-1	韓国・朝鮮語 I A		◎	○		
H1-320-05-1C-1	ドイツ語 I B		◎	○		
H1-320-06-1C-1	フランス語 I B		◎	○		
H1-320-07-1C-1	中国語 I B		◎	○		
H1-320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I B		◎	○		
H1-320-09-2E-2	ドイツ語 II A		◎	○		
H1-320-10-2E-2	フランス語 II A		◎	○		
H1-320-11-2E-2	中国語 II A		◎	○		
H1-320-12-2E-2	韓国・朝鮮語 II A		◎	○		
H1-320-13-2E-2	ドイツ語 II B		◎	○		
H1-320-14-2E-2	フランス語 II B		◎	○		
H1-320-15-2E-2	中国語 II B		◎	○		
H1-320-16-2E-2	韓国・朝鮮語 II B		◎	○		
H1-330-01-1E-0	ベーシック英語		◎			
H1-330-02-3E-3	英語 III		◎	○		
H1-400-01-1E-1	体育講義			◎		
H1-400-02-1E-1	スポーツ実技			◎		
H1-510-01-1E-1	日本事情A			◎		
H1-510-02-1E-1	日本事情B			◎		
H1-510-03-1E-1	日本事情C			◎		
H1-520-01-1E-1	日本語 I A		◎	○		
H1-520-02-1E-1	日本語 I B		◎	○		
H1-520-03-2E-2	日本語 II A		◎	○		
H1-520-04-2E-2	日本語 II B		◎	○		

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-610-01-2R-1	基礎演習 I	◎			○	
H1-610-02-2R-1	基礎演習 II	◎			○	
H1-610-03-3C-2	日本史総合演習 I		◎	○		
H1-610-04-3C-2	アジア史総合演習 I		◎	○		
H1-610-05-3C-2	ヨーロッパ史総合演習 I		◎	○		
H1-610-06-3C-2	考古学総合演習 I		◎	○		
H1-610-07-3C-2	民俗学総合演習 I		◎	○		
H1-610-08-3C-2	日本史総合演習 II		◎	○		
H1-610-09-3C-2	アジア史総合演習 II		◎	○		
H1-610-10-3C-2	ヨーロッパ史総合演習 II		◎	○		
H1-610-11-3C-2	考古学総合演習 II		◎	○		
H1-610-12-3C-2	民俗学総合演習 II		◎	○		
H1-610-13-4C-3	日本史論文演習 I		◎	○		
H1-610-14-4C-3	アジア史論文演習 I		◎	○		
H1-610-15-4C-3	ヨーロッパ史論文演習 I		◎	○		
H1-610-16-4C-3	考古学論文演習 I		◎	○		
H1-610-17-4C-3	民俗学論文演習 I		◎	○		
H1-610-18-4C-3	日本史論文演習 II		◎	○		
H1-610-19-4C-3	アジア史論文演習 II		◎	○		
H1-610-20-4C-3	ヨーロッパ史論文演習 II		◎	○		
H1-610-21-4C-3	考古学論文演習 II		◎	○		
H1-610-22-4C-3	民俗学論文演習 II		◎	○		
H1-620-01-1C-1	日本史概説 I	◎			○	
H1-620-02-1C-1	日本史概説 II	◎			○	
H1-620-03-1C-1	アジア史概説 I	◎			○	
H1-620-04-1C-1	アジア史概説 II	◎			○	
H1-620-05-1C-1	ヨーロッパ史概説 I	◎			○	
H1-620-06-1C-1	ヨーロッパ史概説 II	◎			○	
H1-620-07-1C-1	考古学概説 I	◎			○	
H1-620-08-1C-1	考古学概説 II	◎			○	
H1-620-09-1C-1	民俗学概説 I	◎			○	
H1-620-10-1C-1	民俗学概説 II	◎			○	
H1-620-11-2E-2	歴史の中の東北	◎			○	
H1-620-12-2E-2	江戸から明治へ	◎			○	
H1-620-13-2E-2	イスラーム世界の形成と展開	◎			○	
H1-620-14-3E-2	伝統アジアの社会と文化	◎			○	
H1-620-15-3E-2	ヨーロッパ近現代の国家と社会	◎			○	
H1-620-16-3E-2	アジアにおける国家の誕生	◎			○	
H1-620-17-3E-2	近現代日本と東アジア	◎			○	
H1-620-18-3E-2	ヨーロッパ中近世社会史	◎			○	
H1-620-19-3E-2	アジアの王権と思想	◎			○	
H1-620-20-3E-2	日本史の諸問題 I			○	◎	
H1-620-21-3E-2	日本史の諸問題 II			○	◎	
H1-620-22-3E-2	アジア史の諸問題 I			○	◎	
H1-620-23-3E-2	アジア史の諸問題 II			○	◎	
H1-620-24-3E-2	ヨーロッパ史の諸問題 I			○	◎	
H1-620-25-3E-2	ヨーロッパ史の諸問題 II			○	◎	
H1-620-26-3E-2	考古学の諸問題 I			○	◎	
H1-620-27-3E-2	考古学の諸問題 II			○	◎	
H1-620-28-3E-2	民俗学の諸問題 I			○	◎	
H1-620-29-3E-2	民俗学の諸問題 II			○	◎	
H1-630-01-2E-1	古文書学 I	◎		○		
H1-630-02-2E-1	古文書学 II	◎		○		
H1-630-03-2E-1	アジア史基礎講読 I	◎		○		
H1-630-04-2E-1	アジア史基礎講読 II	◎		○		
H1-630-05-2E-1	ヨーロッパ史基礎講読 I	◎		○		
H1-630-06-2E-1	ヨーロッパ史基礎講読 II	◎		○		
H1-630-07-2E-1	民俗学調査入門 I			○		◎
H1-630-08-2E-1	民俗学調査入門 II			○		◎
H1-630-09-2E-1	考古学実習 I			○		◎
H1-630-10-2E-1	ギリシア語初級 I			○	◎	
H1-630-11-2E-2	ギリシア語初級 II			○	◎	
H1-630-12-3E-2	日本史専門講読 I			◎		○
H1-630-13-3E-2	日本史専門講読 II			◎		○
H1-630-14-4E-3	日本史専門講読 III			◎		○
H1-630-15-3E-2	アジア史専門講読 I			◎		○
H1-630-16-3E-2	アジア史専門講読 II			◎		○
H1-630-17-4E-3	アジア史専門講読 III			◎		○
H1-630-18-3E-2	ヨーロッパ史専門講読 I			◎		○
H1-630-19-3E-2	ヨーロッパ史専門講読 II			◎		○
H1-630-20-4E-3	ヨーロッパ史専門講読 III			◎		○
H1-630-21-3E-2	考古学実習 II			○		◎
H1-630-22-3E-3	考古学実習 III			○		◎
H1-630-23-3E-2	民俗学実習 I			○		◎
H1-630-24-3E-3	民俗学実習 II			○		◎



科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-630-25-3E-1	ラテン語初級Ⅰ	◎		○		
H1-630-26-3E-2	ラテン語初級Ⅱ	◎		○		
H1-630-27-3E-2	ギリシア語中級Ⅰ	◎		○		
H1-630-28-3E-3	ギリシア語中級Ⅱ	◎		○		
H1-630-29-4E-2	ラテン語中級Ⅰ	◎		○		
H1-630-30-4E-3	ラテン語中級Ⅱ	◎		○		
H1-640-01-2E-2	地誌学Ⅰ	○			◎	
H1-640-02-2E-2	地誌学Ⅱ	○			◎	
H1-640-03-2E-2	日本文学史Ⅰ	○			◎	
H1-640-04-2E-2	日本文学史Ⅱ	○			◎	
H1-640-05-2E-2	海外研究Ⅰ	○			◎	
H1-640-06-2E-2	海外研究Ⅱ	○			◎	
H1-640-07-3E-2	自然地理学Ⅰ	○			◎	
H1-640-08-3E-2	自然地理学Ⅱ	○			◎	
H1-640-09-3E-2	人文地理学Ⅰ	○			◎	
H1-640-10-3E-2	人文地理学Ⅱ	○			◎	
H1-640-11-3E-2	日本美術史	○			◎	
H1-640-12-3E-2	ヨーロッパ美術史	○			◎	
H1-640-13-3E-2	生活文化史Ⅰ	◎			○	
H1-640-14-3E-2	生活文化史Ⅱ	◎			○	
H1-640-15-3E-2	日本経済史Ⅰ	◎			○	
H1-640-16-3E-2	日本経済史Ⅱ	◎			○	
H1-640-17-3E-2	西洋経済史Ⅰ	◎			○	
H1-640-18-3E-2	西洋経済史Ⅱ	◎			○	
H1-640-19-3E-2	日本思想史Ⅰ	◎			○	
H1-640-20-3E-2	日本思想史Ⅱ	◎			○	
H1-710-01-1R-1	現代教職論			◎		
H1-710-02-1R-1	教育基礎論			◎		
H1-710-03-1R-1	教育の制度と経営			◎		
H1-710-04-2R-2	教育心理学			◎		
H1-710-05-2R-2	教育課程論			◎		
H1-710-06-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎		
H1-710-07-2R-2	教育の方法と技術			◎		
H1-710-08-2R-2	教育相談の理論と方法			◎		
H1-710-09-2R-2	生徒指導・進路指導の理論と方法			◎		
H1-710-10-2R-3	社会・地理歴史科教育法(概論・理論)			○	◎	
H1-710-11-2R-3	社会・公民科教育法(概論・理論)			○	◎	
H1-710-12-3R-3	社会・地理歴史科教育法(実践)			○	◎	
H1-710-13-3R-3	社会・公民科教育法(実践)			○	◎	
H1-710-14-3R-3	社会・地理歴史科教育法(応用)			○	◎	
H1-710-15-3R-3	社会・公民科教育法(応用)			○	◎	
H1-710-16-3R-3	社会科教育法(発展)			○	◎	
H1-710-17-3R-3	特別支援教育論			○	◎	
H1-710-18-3E-3	特別 活動・総合的な学習の時間の理論と方法			○	◎	
H1-710-19-3R-2	介護体験実習			◎		
H1-710-20-4R-3	教育実習Ⅰ				○ ◎	
H1-710-21-4R-3	教育実習Ⅱ				○ ◎	
H1-710-22-4R-3	教職実践演習(中・高)				◎ ◎	
H1-720-01-1R-1	博物館概論			◎		
H1-720-02-1R-1	博物館教育論			◎		
H1-720-03-2R-1	生涯学習概論Ⅰ			◎		
H1-720-04-2R-1	生涯学習概論Ⅱ			◎		
H1-720-05-2R-1	博物館経営論			◎		
H1-720-06-2R-2	博物館資料論			◎		
H1-720-07-3R-2	博物館資料保存論			◎		
H1-720-08-3R-2	博物館展示論			◎		
H1-720-09-3R-2	博物館情報・メディア論			◎		
H1-720-10-3R-3	博物館実習Ⅰ(学内実習)			◎		
H1-720-11-3R-3	博物館実習Ⅱ(見学実習)			◎		
H1-720-12-3R-3	博物館実習Ⅲ(館園実習)			◎		

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		現代をよく生きる ことについて、キ リスト教の教えを 踏まえた考察がで きる	高度な知的活動に 必要な汎用的諸技 能・能力及び英語 力を活用できる	ものごとを広く多 様な視点から認識 し、異なる認識・ 思考方法や価値観 に理解を示すこと ができる	専攻分野の専門的 知識とそれを支え る認識や思考の方 法を説明できる	課題を発見し、そ の解決のために学 修成果を総合的に 活用できる
H1-730-01-2R-1	図書館概論			◎		
H1-730-02-3R-2	図書館情報技術論			◎		
H1-730-03-3R-2	図書館サービス概論			◎		
H1-730-04-3R-2	情報資源組織論			◎		
H1-730-05-3E-2	図書・図書館史			◎		
H1-730-06-3R-2	図書館情報資源概論			◎		
H1-730-07-4R-3	図書館制度・経営論			◎		
H1-730-08-4R-3	情報サービス論			◎		
H1-730-09-4R-3	情報サービス演習A			◎		
H1-730-10-4R-3	情報サービス演習B			◎		
H1-730-11-4R-3	情報資源組織演習			◎		
H1-730-12-4E-3	図書館情報資源特論			◎		
H1-730-13-4E-3	図書館施設論			◎		
H1-740-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎		
H1-740-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎		
H1-740-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎		
H1-740-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎		
H1-740-05-3R-2	情報メディアの活用			◎		
H1-750-01-1E-1	市民活動論			◎		
H1-750-02-2E-1	ボランティア活動			◎		
H1-750-03-2E-1	スポーツ指導論			◎		
H1-750-04-2E-1	地域構想論			◎		
H1-750-05-2E-1	地域スポーツ論			◎		
H1-750-06-3E-2	スポーツマネジメント			◎		
H1-750-07-3C-2	社会教育課題研究			○		◎
H1-750-08-3C-2	社会教育実習			○		◎
H1-750-09-3C-2	教育調査実習A			◎		
H1-750-10-3C-2	教育調査実習B			◎		
H1-750-11-3R-2	現代社会と社会教育			◎		
H1-750-12-3E-2	市民性育成の教育論			◎		
H1-750-13-3E-2	地域教育論			◎		
H1-750-14-3E-2	地域文化論			◎		
H1-750-15-3E-2	地域社会論			◎		
H1-750-16-4R-3	社会教育計画			◎		

# 文学部歴史学科課程表

2017 (平成29) 年度入学生から  
2018 (平成30) 年度入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
教養教育科目	第1類	人間的基礎	聖書を学ぶ	●		2											◎	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目  4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。	
			キリスト教の歴史と思想		●	2											◎		
			キリスト教学A(キリスト教と倫理)											2					◎
			キリスト教学B(キリスト教と宗教)										2						
			キリスト教学C(キリスト教と文化)										2						
			キリスト教学D(キリスト教と現代社会)										2						
			市民社会を生きる	○	○	2													
		地球社会を生きる				○	○	2											
		科学技術社会を生きる				○	○	2											
		キャリア形成と大学生活	○	○	2														
		知的基礎	クリティカル・シンキング								○	○	2						
			数理的思考の基礎	○	○	2													
			統計的思考の基礎	○	○	2													
			科学的思考の基礎				○	○	2										
	情報化社会の基礎		○	○	2														
	メディア・リテラシー					○	○	2											
	読解・作文の技法					●		2									◎		
	研究・発表の技法				●		2									◎			
	第2類	哲学	○	○	2														
		芸術論	○	○	2														
		歴史学	○	○	2														
		心理学	○	○	2														
		基礎社会学	○	○	2														
		基礎経済学	○	○	2														
		法学	○	○	2														
		日本国憲法	○	○	2														
		環境の科学				○	○	2											
		自然の科学				○	○	2											
倫理学					○	○	2												
文学											2								
文化人類学		○	○	2															
現代の政治		○	○	2															
社会福祉論				○	○	2													
東北地域論				○	○	2													
先端の科学と技術				○	○	2													
情報リテラシー				○	○	2													
基礎地理学				○	○	2													
地域教育科目	震災と復興	○	○	2															
	地域の課題Ⅰ				●		2									◎			
	地域の課題Ⅱ					●	2												
	地域課題演習										4								
外国語科目	第1類	英語ⅠA(文献読解)	●		1											◎	1単位選択必修。		
		英語ⅠA(日常英語)	●		1														
		英語ⅠA(英会話)	●		1														
		英語ⅠB(文献読解)		●	1										◎			1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。	
		英語ⅠB(日常英語)		●	1														
		英語ⅠB(英会話)		●	1														
		英語ⅡA(文献読解)				●		1								◎	1単位選択必修。		
		英語ⅡA(日常英語)				●		1											
		英語ⅡA(英会話)				●		1											
		英語ⅡB(文献読解)					●	1							◎			1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。	
		英語ⅡB(日常英語)					●	1											
		英語ⅡB(英会話)					●	1											

文学部歴史学科課程表

2017 (平成29) 年度入学生から

2018 (平成30) 年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
外国語科目	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		1										◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 1単位選択必修。 ◎ 1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。 IIの選択にあたってはIと同一外国語を履修すること。	
		フランス語ⅠA	半期	●		1											
		中国語ⅠA	半期	●		1											
		韓国・朝鮮語ⅠA	半期	●		1											
		ドイツ語ⅠB	半期		●		1										
		フランス語ⅠB	半期		●		1										
		中国語ⅠB	半期		●		1										
		韓国・朝鮮語ⅠB	半期		●		1										
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1								
		フランス語ⅡA	半期				●		1								
		中国語ⅡA	半期				●		1								
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1								
		ドイツ語ⅡB	半期					●		1							
		フランス語ⅡB	半期					●		1							
		中国語ⅡB	半期					●		1							
韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●		1									
保健体育科目	体育講義	半期															
	スポーツ実技	通年															
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期														
		日本事情B	半期														
		日本事情C	半期														
	第2類	日本語Ⅰ	通年														
		日本語Ⅱ	通年														
専門教育科目	第1類	日本史概説Ⅰ	半期	●		2									◎ 5分野（「日本史概説Ⅰ・Ⅱ」・「アジア史概説Ⅰ・Ⅱ」・「ヨーロッパ史概説Ⅰ・Ⅱ」・「考古学概説Ⅰ・Ⅱ」・「民俗学概説Ⅰ・Ⅱ」）から4分野（8科目16単位）選択必修。 ◎ 2単位選択必修。 ◎ 2単位選択必修。IIの選択にあたっては、Iと同一分野の同一教員担当のものとする。 ◎ 2単位選択必修。論文演習の選択にあたっては、総合演習と同一分野の同一教員担当のものとする。 ◎ 2単位選択必修。IIの選択にあたっては、Iと同一分野の同一教員担当のものとする。		
		日本史概説Ⅱ	半期		●	2											
		アジア史概説Ⅰ	半期	●		2											
		アジア史概説Ⅱ	半期		●	2											
		ヨーロッパ史概説Ⅰ	半期	●		2											
		ヨーロッパ史概説Ⅱ	半期		●	2											
		考古学概説Ⅰ	半期	●		2											
		考古学概説Ⅱ	半期		●	2											
		民俗学概説Ⅰ	半期	●		2											
		民俗学概説Ⅱ	半期		●	2											
		日本史総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		アジア史総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		考古学総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		民俗学総合演習Ⅰ	半期						●		2						
		日本史総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		アジア史総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		考古学総合演習Ⅱ	半期							●		2					
		民俗学総合演習Ⅱ	半期							●		2					
日本史論文演習Ⅰ	半期									●		2					
アジア史論文演習Ⅰ	半期									●		2					
ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	半期									●		2					
考古学論文演習Ⅰ	半期									●		2					
民俗学論文演習Ⅰ	半期									●		2					
日本史論文演習Ⅱ	半期										●	2					
アジア史論文演習Ⅱ	半期										●	2					
ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	半期										●	2					
考古学論文演習Ⅱ	半期										●	2					
民俗学論文演習Ⅱ	半期										●	2					

文学部歴史学科課程表

2017 (平成29) 年度入学生から

2018 (平成30) 年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
第2類	歴史の中の東北	半期				●	2											
	ヨーロッパ近現代の国家と社会	半期				●	2											
	江戸から明治へ	半期				●	2											
	アジアにおける国家の誕生	半期				●	2											
	伝統アジアの社会と文化	半期					●	2										
	イスラーム世界の形成と展開	半期				●	2											
	文化遺産と現代社会	半期				●	2											
	近現代日本と東アジア	半期							●	2								
	ヨーロッパ中近世社会史	半期							●	2								
	アジアの王権と思想	半期							●	2								
第3類	古文書学Ⅰ	半期				●	2											
	古文書学Ⅱ	半期					●	2										
	アジア史基礎講読Ⅰ	半期				●	2											
	アジア史基礎講読Ⅱ	半期					●	2										
	ヨーロッパ史基礎講読Ⅰ	半期				●	2											
	ヨーロッパ史基礎講読Ⅱ	半期					●	2										
	民俗学実習Ⅰ	半期				●	2											
	考古学実習Ⅰ	半期				●	2											
	ギリシア語初級Ⅰ	半期				●	2											
	ギリシア語初級Ⅱ	半期					●	2										
	日本史の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	日本史の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	アジア史の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	アジア史の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	考古学の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	考古学の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	民俗学の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	民俗学の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	日本史専門講読Ⅰ	半期							●	2								
	日本史専門講読Ⅱ	半期								●	2							
	日本史専門講読Ⅲ	半期										●	2					
	アジア史専門講読Ⅰ	半期							●	2								
	アジア史専門講読Ⅱ	半期								●	2							
	アジア史専門講読Ⅲ	半期										●	2					
	ヨーロッパ史専門講読Ⅰ	半期							●	2								
	ヨーロッパ史専門講読Ⅱ	半期								●	2							
	ヨーロッパ史専門講読Ⅲ	半期										●	2					
	考古学実習Ⅱ	半期							●	2								
	考古学実習Ⅲ	半期								●	2							
	民俗学実習Ⅱ	半期							●	2								
	民俗学実習Ⅲ	半期								●	2							
	ラテン語初級Ⅰ	半期							●	2								
ラテン語初級Ⅱ	半期								●	2								
ギリシア語中級Ⅰ	半期							●	2									
ギリシア語中級Ⅱ	半期								●	2								
日本史の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
アジア史の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
ヨーロッパ史の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
考古学の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
民俗学の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
ラテン語中級Ⅰ	半期										●	2						
ラテン語中級Ⅱ	半期										●	2						

文学部歴史学科課程表

2017 (平成29) 年度入学生から

2018 (平成30) 年度入学生適用 (その4)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
専門 教育 科目	第 4 類	博物館概論	半期	●		2												◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ・学芸員、図書館司書、社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧(学芸員課程、図書館司書課程、社会教育主事課程)を参照のこと。
		自然地理学Ⅰ	半期			●		2										
		自然地理学Ⅱ	半期				●		2									
		人文地理学Ⅰ	半期				●		2									
		人文地理学Ⅱ	半期				●		2									
		地誌学Ⅰ	半期						2									
		地誌学Ⅱ	半期						2									
		日本文学史Ⅰ	半期				●		2									
		日本文学史Ⅱ	半期				●		2									
		海外研究Ⅰ	半期				●		2									
		海外研究Ⅱ	半期				●		2									
		図書館概論	半期				●		2									
		博物館資料論	半期				●		2									
		日本美術史	半期							●		2						
		ヨーロッパ美術史	半期							●		2						
		生活文化史Ⅰ	半期							●		2						
		生活文化史Ⅱ	半期							●		2						
		日本経済史Ⅰ	半期							●		2						
		日本経済史Ⅱ	半期							●		2						
		西洋経済史Ⅰ	半期							●		2						
		西洋経済史Ⅱ	半期							●		2						
		日本法制史Ⅰ	半期							●		2						
		日本法制史Ⅱ	半期							●		2						
		西洋法制史Ⅰ	半期							●		2						
		西洋法制史Ⅱ	半期							●		2						
		日本思想史Ⅰ	半期							●		2						
		日本思想史Ⅱ	半期							●		2						
		図書館情報資源概論	半期							●		2						

# 文学部歴史学科課程表（資格科目）

2017（平成29）年度入学生から  
2018（平成30）年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教職等に関する科目	教育原理	通年	●	●	4											☆ 社会教育主事課程と共通
	現代教職論	半期			2											☆
	教育心理学	半期					2									☆
	教育課程論	半期				●	2									☆
	道德教育の理論と方法	半期					2									☆ 中学校教員免許状取得者は必修
	教育方法	半期					2									☆
	教育の相談と指導Ⅰ	半期				●	2									☆
	教育の相談と指導Ⅱ	半期					●	2								☆
	教科教育法Ⅰ（社会・地理歴史）	半期					●	2								☆
	教科教育法Ⅰ（社会・公民）	半期								2						☆
	教科教育法Ⅱ（社会・地理歴史）	半期								2						☆
	教科教育法Ⅱ（社会・公民）	半期								2						☆
	教科教育法Ⅲ（社会・地理歴史）	半期								2						☆
	教科教育法Ⅲ（社会・公民）	半期								2						☆
	教科教育法Ⅳ（社会）	半期								2						教科教育法Ⅳは、開講しない場合もある。
	特別活動の理論と方法	半期								2						☆
	介護体験実習	通年							●	●	2					☆ 中学校教員免許状取得者は必修
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3		☆
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2		☆ 中学校教員免許状取得者は必修
教職実践演習（中・高）	半期											●	2		☆	
博物館学芸員に関する科目	博物館教育論	半期			2											☆ 社会教育主事課程と共通
	生涯学習概論	通年				●	●	4								☆ 社会教育主事課程・図書館司書課程と共通
	博物館経営論	半期						2								☆ 社会教育主事課程と共通
	博物館資料保存論	半期								2						☆
	博物館展示論	半期								2						☆
	博物館情報・メディア論	半期								2						☆
	博物館実習Ⅰ（学内実習）	通年							●	●	1					☆
	博物館実習Ⅱ（見学実習）	通年							●	●	1					☆
博物館実習Ⅲ（館園実習）	通年							●	●	1					☆	
図書館司書に関する科目	図書館情報技術論	半期								2						☆
	図書館サービス概論	半期								2						☆
	情報資源組織論	半期								2						☆
	図書・図書館史	半期								2						☆
	図書館制度・経営論	半期										2			☆ 社会教育主事課程と共通	
	情報サービス論	半期										2			☆	
	情報サービス演習A	半期											1		☆	
	情報サービス演習B	半期											1		☆	
	情報資源組織演習	通年									●	●	2		☆	
	図書館情報資源特論	半期												1		☆
図書館施設論	半期												1		☆	
司書教諭に関する科目	学校経営と学校図書館	半期								2						☆ 図書館司書課程と共通
	学校図書館メディアの構成	半期								2						☆
	学習指導と学校図書館	半期								2						☆ 図書館司書課程と共通
	読書と豊かな人間性	半期								2						☆ 図書館司書課程と共通
	情報メディアの活用	半期								2						☆

※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと

※学芸員資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程）を参照のこと

※図書館司書資格、学校図書館司書教諭資格を得るための履修方法は、大学要覧（司書課程）を参照のこと



文学部歴史学科課程表（資格科目）

2017（平成29）年度入学生から

2018（平成30）年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
社会教育主事に関する科目	市民活動論	半期			2												☆印—必修科目 ☆印—選択必修科目	
	教育工学実習	半期						2										<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">                     ※社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと                 </div>
	ボランティア活動	半期						2										
	生涯学習論	半期						2										
	スポーツ指導論	半期						2										
	地域構想論	半期						2										
	地域福祉論	半期						2										
	地域スポーツ論	半期						2										
	スポーツマネジメント	半期											2					
	社会教育課題研究	通年								●	●	4					} ☆ 社会教育課題研究4単位もしくは社会教育実習2単位と教育調査実習AおよびB4単位の計6単位のいずれか選択必修	
	社会教育実習	通年								●	●	2						
	教育調査実習A	半期										2						
	教育調査実習B	半期										2						
	現代社会と社会教育	半期										2				☆		
	市民性育成の教育論	半期										2						
	地域教育論	半期										2						
	地域政策論	半期										2						
	地域文化論	半期										2						
	地域社会論	半期										2						
社会教育計画	通年											●	●	4	☆			

## 歴史学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	第1類	人間的基礎	10	38
		知的基礎	10	
	第2類	18		
地域教育科目				2
外国語科目	第1類		4	6
	第2類		2	
専門教育科目	第1類		24	46
	第2類		12	
	第3類		10	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目 保健体育科目 専門教育科目 教職等に関する科目 他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				32
合 計				124

※歴史学科4年次の学生は、別に定める要件を満たせば、大学院ヨーロッパ文化史・アジア文化史講義科目（当該年度開講科目に限る）を履修することができる。また、当該学生が大学院に進学した場合は、大学院の修得単位として認定することができる。

## 歴史学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目及び地域教育科目		合計30単位以上
外国語科目	第1類・第2類	4単位以上
専門教育科目	第1類	12単位以上
	第2類・第3類	6単位以上
合 計		52単位以上

## 歴史学科専修修了該当科目一覧表

日本史分野	アジア史分野	ヨーロッパ史分野	考古学分野	民俗学分野
日本史総合演習Ⅰ	アジア史総合演習Ⅰ	ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	考古学総合演習Ⅰ	民俗学総合演習Ⅰ
日本史総合演習Ⅱ	アジア史総合演習Ⅱ	ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	考古学総合演習Ⅱ	民俗学総合演習Ⅱ
日本史論文演習Ⅰ	アジア史論文演習Ⅰ	ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	考古学論文演習Ⅰ	民俗学論文演習Ⅰ
日本史論文演習Ⅱ	アジア史論文演習Ⅱ	ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	考古学論文演習Ⅱ	民俗学論文演習Ⅱ
日本史専門講読Ⅰ	アジア史専門講読Ⅰ	ヨーロッパ史専門講読Ⅰ	考古学実習Ⅰ	民俗学実習Ⅰ
日本史専門講読Ⅱ	アジア史専門講読Ⅱ	ヨーロッパ史専門講読Ⅱ	考古学実習Ⅱ	民俗学実習Ⅱ
日本史専門講読Ⅲ	アジア史専門講読Ⅲ	ヨーロッパ史専門講読Ⅲ	考古学実習Ⅲ	民俗学実習Ⅲ
日本史の諸問題Ⅰ	アジア史の諸問題Ⅰ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	考古学の諸問題Ⅰ	民俗学の諸問題Ⅰ
日本史の諸問題Ⅱ	アジア史の諸問題Ⅱ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	考古学の諸問題Ⅱ	民俗学の諸問題Ⅱ
日本史の諸問題Ⅲ	アジア史の諸問題Ⅲ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅲ	考古学の諸問題Ⅲ	民俗学の諸問題Ⅲ

※日本史、アジア史、ヨーロッパ史、考古学、民俗学各分野において、「総合演習」「論文演習」「専門講読」「実習」および「諸問題」の中から、同一分野の科目を合わせて16単位以上履修すれば、当該分野の「専修」修了を認める。

# 文学部歴史学科課程表

2015（平成27）年度入学生から  
2016（平成28）年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
教養教育科目	第1類	人間的基礎	聖書を学ぶ	●		2											◎	◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目  4科目のうち1科目2単位必修。計4単位まで卒業単位に算入することができる。	
			キリスト教の歴史と思想		●	2											◎		
			キリスト教学A（キリスト教と倫理）									2							◎
			キリスト教学B（キリスト教と宗教）								2								
			キリスト教学C（キリスト教と文化）								2								
			キリスト教学D（キリスト教と現代社会）								2								
			市民社会を生きる	○	○	2													
		地球社会を生きる				○	○	2											
		科学技術社会を生きる				○	○	2											
		キャリア形成と大学生活	○	○	2														
		知的基礎	クリティカル・シンキング							○	○	2							
			数理的思考の基礎	○	○	2													
			統計的思考の基礎	○	○	2													
			科学的思考の基礎				○	○	2										
	情報化社会の基礎		○	○	2														
	メディア・リテラシー					○	○	2											
	読解・作文の技法					●		2									◎		
	研究・発表の技法					●	2									◎			
	第2類	哲学	○	○	2														
		芸術論	○	○	2														
		歴史学	○	○	2														
		心理学	○	○	2														
		基礎社会学	○	○	2														
		基礎経済学	○	○	2														
		法学	○	○	2														
		日本国憲法	○	○	2														
		環境の科学				○	○	2											
		自然の科学				○	○	2											
倫理学					○	○	2												
文学										2									
文化人類学		○	○	2															
現代の政治		○	○	2															
社会福祉論					○	○	2												
東北地域論					○	○	2												
先端の科学と技術					○	○	2												
情報リテラシー				○	○	2													
基礎地理学				○	○	2													
地域教育科目	震災と復興	○	○	2															
	地域の課題Ⅰ				●		2									◎			
	地域の課題Ⅱ					●	2												
	地域課題演習									4									
外国語科目	第1類	英語ⅠA（文献読解）	●		1											◎	1単位選択必修。		
		英語ⅠA（日常英語）	●		1														
		英語ⅠA（英会話）	●		1														
		英語ⅠB（文献読解）		●	1											◎	1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。		
		英語ⅠB（日常英語）		●	1														
		英語ⅠB（英会話）		●	1														
		英語ⅡA（文献読解）				●		1								◎	1単位選択必修。		
		英語ⅡA（日常英語）				●		1											
		英語ⅡA（英会話）				●		1											
		英語ⅡB（文献読解）					●	1								◎	1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。		
		英語ⅡB（日常英語）					●	1											
		英語ⅡB（英会話）					●	1											

文学部歴史学科課程表

2015 (平成27) 年度入学生から

2016 (平成28) 年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
外国語科目	第2類	ドイツ語ⅠA	半期	●		1									◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 1単位選択必修。 ◎ 1単位選択必修。 Bの選択にあたってはAと同一の科目を選択すること。 IIの選択にあたってはIと同一外国語を履修すること。	
		フランス語ⅠA	半期	●		1										
		中国語ⅠA	半期	●		1										
		韓国・朝鮮語ⅠA	半期	●		1										
		ドイツ語ⅠB	半期		●		1									
		フランス語ⅠB	半期		●		1									
		中国語ⅠB	半期		●		1									
		韓国・朝鮮語ⅠB	半期		●		1									
		ドイツ語ⅡA	半期				●		1							
		フランス語ⅡA	半期				●		1							
		中国語ⅡA	半期				●		1							
		韓国・朝鮮語ⅡA	半期				●		1							
		ドイツ語ⅡB	半期					●		1						
		フランス語ⅡB	半期					●		1						
		中国語ⅡB	半期					●		1						
韓国・朝鮮語ⅡB	半期					●		1								
保健体育科目	体育講義	半期				2										
	スポーツ実技	通年				2										
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期			2										
		日本事情B	半期			2										
		日本事情C	半期			2										
	第2類	日本語Ⅰ	通年			2										
		日本語Ⅱ	通年					2								
専門教育科目	第1類	日本史概説Ⅰ	半期	●		2								◎ 5分野（「日本史概説Ⅰ・Ⅱ」・「アジア史概説Ⅰ・Ⅱ」・「ヨーロッパ史概説Ⅰ・Ⅱ」・「考古学概説Ⅰ・Ⅱ」・「民俗学概説Ⅰ・Ⅱ」）から4分野（8科目16単位）選択必修。		
		日本史概説Ⅱ	半期		●	2										
		アジア史概説Ⅰ	半期	●		2										
		アジア史概説Ⅱ	半期		●	2										
		ヨーロッパ史概説Ⅰ	半期	●		2										
		ヨーロッパ史概説Ⅱ	半期		●	2										
		考古学概説Ⅰ	半期	●		2										
		考古学概説Ⅱ	半期		●	2										
		民俗学概説Ⅰ	半期	●		2										
		民俗学概説Ⅱ	半期		●	2										
		日本史総合演習Ⅰ	半期						●		2			◎ 2単位選択必修。		
		アジア史総合演習Ⅰ	半期						●		2					
		ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	半期						●		2					
		考古学総合演習Ⅰ	半期						●		2					
		民俗学総合演習Ⅰ	半期						●		2					
		日本史総合演習Ⅱ	半期							●	2					
		アジア史総合演習Ⅱ	半期							●	2					
		ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	半期							●	2					
		考古学総合演習Ⅱ	半期							●	2					
		民俗学総合演習Ⅱ	半期							●	2					
日本史論文演習Ⅰ	半期									●	2	◎ 2単位選択必修。論文演習の選択にあたっては、総合演習と同一分野の同一教員担当のものとする。				
アジア史論文演習Ⅰ	半期									●	2					
ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	半期									●	2					
考古学論文演習Ⅰ	半期									●	2					
民俗学論文演習Ⅰ	半期									●	2					
日本史論文演習Ⅱ	半期										●		2			
アジア史論文演習Ⅱ	半期										●		2			
ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	半期										●		2			
考古学論文演習Ⅱ	半期										●		2			
民俗学論文演習Ⅱ	半期										●		2			

文学部歴史学科課程表

2015（平成27）年度入学生から

2016（平成28）年度入学生適用（その3）

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
第2類	歴史の中の東北	半期				●	2											
	ヨーロッパ近現代の国家と社会	半期				●	2											
	江戸から明治へ	半期				●	2											
	アジアにおける国家の誕生	半期				●	2											
	伝統アジアの社会と文化	半期					●	2										
	イスラーム世界の形成と展開	半期				●	2											
	文化遺産と現代社会	半期				●	2											
	近現代日本と東アジア	半期							●	2								
	ヨーロッパ中近世社会史	半期							●	2								
	アジアの王権と思想	半期							●	2								
第3類	古文書学Ⅰ	半期				●	2											
	古文書学Ⅱ	半期					●	2										
	アジア史基礎講読Ⅰ	半期				●	2											
	アジア史基礎講読Ⅱ	半期					●	2										
	ヨーロッパ史基礎講読Ⅰ	半期				●	2											
	ヨーロッパ史基礎講読Ⅱ	半期					●	2										
	民俗学実習Ⅰ	半期				●	2											
	考古学実習Ⅰ	半期				●	2											
	ギリシア語初級Ⅰ	半期				●	2											
	ギリシア語初級Ⅱ	半期					●	2										
	日本史の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	日本史の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	アジア史の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	アジア史の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	考古学の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	考古学の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	民俗学の諸問題Ⅰ	半期							●	2								
	民俗学の諸問題Ⅱ	半期								●	2							
	日本史専門講読Ⅰ	半期							●	2								
	日本史専門講読Ⅱ	半期								●	2							
	日本史専門講読Ⅲ	半期										●	2					
	アジア史専門講読Ⅰ	半期							●	2								
	アジア史専門講読Ⅱ	半期								●	2							
	アジア史専門講読Ⅲ	半期										●	2					
	ヨーロッパ史専門講読Ⅰ	半期							●	2								
	ヨーロッパ史専門講読Ⅱ	半期								●	2							
	ヨーロッパ史専門講読Ⅲ	半期										●	2					
	考古学実習Ⅱ	半期							●	2								
	考古学実習Ⅲ	半期								●	2							
	民俗学実習Ⅱ	半期							●	2								
	民俗学実習Ⅲ	半期								●	2							
	ラテン語初級Ⅰ	半期							●	2								
ラテン語初級Ⅱ	半期								●	2								
ギリシア語中級Ⅰ	半期							●	2									
ギリシア語中級Ⅱ	半期								●	2								
日本史の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
アジア史の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
ヨーロッパ史の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
考古学の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
民俗学の諸問題Ⅲ	半期										●	2						
ラテン語中級Ⅰ	半期										●	2						
ラテン語中級Ⅱ	半期										●	2						

文学部歴史学科課程表

2015 (平成27) 年度入学生から

2016 (平成28) 年度入学生適用 (その4)

※開講学年前期後期欄 { ●—原則としてその学期で開講。  
 ○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
専門教育科目 第4類	博物館概論	半期	●		2												◎印—必修科目 ◎印—選択必修科目 ・学芸員、図書館司書、社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧(学芸員課程、図書館司書課程、社会教育主事課程)を参照のこと。
	自然地理学Ⅰ	半期				●		2									
	自然地理学Ⅱ	半期					●		2								
	人文地理学Ⅰ	半期				●		2									
	人文地理学Ⅱ	半期					●		2								
	地誌学Ⅰ	半期							2								
	地誌学Ⅱ	半期							2								
	日本文学史Ⅰ	半期				●		2									
	日本文学史Ⅱ	半期					●		2								
	海外研究Ⅰ	半期				●		2									
	海外研究Ⅱ	半期					●		2								
	図書館概論	半期				●		2									
	博物館資料論	半期				●		2									
	日本美術史	半期								●		2					
	ヨーロッパ美術史	半期								●		2					
	生活文化史Ⅰ	半期								●		2					
	生活文化史Ⅱ	半期									●	2					
	日本経済史Ⅰ	半期								●		2					
	日本経済史Ⅱ	半期									●	2					
	西洋経済史Ⅰ	半期								●		2					
	西洋経済史Ⅱ	半期									●	2					
	日本法制史Ⅰ	半期								●		2					
	日本法制史Ⅱ	半期									●	2					
	西洋法制史Ⅰ	半期								●		2					
	西洋法制史Ⅱ	半期									●	2					
	日本思想史Ⅰ	半期								●		2					
	日本思想史Ⅱ	半期									●	2					
	図書館情報資源概論	半期									●	2					

# 文学部歴史学科課程表（資格科目）

2015（平成27）年度入学生から  
2016（平成28）年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教職等に関する科目	教育原理	通年	●	●	4											☆ 社会教育主事課程と共通
	現代教職論	半期			2											☆
	教育心理学	半期					2									☆
	教育課程論	半期				●	2									☆
	道德教育研究	半期					2									☆ 中学校教員免許状取得者は必修
	教育方法	半期					2									☆
	教育の相談と指導Ⅰ	半期				●	2									☆
	教育の相談と指導Ⅱ	半期					●	2								☆
	教科教育研究Ⅰ（社会・地理歴史）	半期					●	2								☆
	教科教育研究Ⅰ（社会・公民）	半期								2						☆
	教科教育研究Ⅱ（社会・地理歴史）	半期								2						☆
	教科教育研究Ⅱ（社会・公民）	半期								2						☆
	教科教育研究Ⅲ（社会・地理歴史）	半期								2						☆
	教科教育研究Ⅲ（社会・公民）	半期								2						☆
	教科教育研究Ⅳ（社会）	半期								2						教科教育研究Ⅳは、開講しない場合もある。
	特別活動研究	半期								2						☆
	介護体験実習	通年							●	●	2					☆ 中学校教員免許状取得者は必修
	教育実習Ⅰ	通年										●	●	3		☆
	教育実習Ⅱ	通年										●	●	2		☆ 中学校教員免許状取得者は必修
教職実践演習（中・高）	半期											●	2		☆	
博物館学芸員に関する科目	博物館教育論	半期			2											☆ 社会教育主事課程と共通
	生涯学習概論	通年				●	●	4								☆ 社会教育主事課程・図書館司書課程と共通
	博物館経営論	半期					2									☆ 社会教育主事課程と共通
	博物館資料保存論	半期								2						☆
	博物館展示論	半期								2						☆
	博物館情報・メディア論	半期								2						☆
	博物館実習Ⅰ（学内実習）	通年							●	●	1					☆
	博物館実習Ⅱ（見学実習）	通年							●	●	1					☆
博物館実習Ⅲ（館園実習）	通年							●	●	1					☆	
図書館司書に関する科目	図書館情報技術論	半期								2						☆
	図書館サービス概論	半期								2						☆
	情報資源組織論	半期								2						☆
	図書・図書館史	半期								2						☆
	図書館制度・経営論	半期										2			☆ 社会教育主事課程と共通	
	情報サービス論	半期										2			☆	
	情報サービス演習A	半期										1			☆	
	情報サービス演習B	半期										1			☆	
	情報資源組織演習	通年									●	●	2			☆
	図書館情報資源特論	半期											1			☆
図書館施設論	半期											1			☆	
司書教諭に関する科目	学校経営と学校図書館	半期								2						☆ 図書館司書課程と共通
	学校図書館メディアの構成	半期								2						☆
	学習指導と学校図書館	半期								2						☆ 図書館司書課程と共通
	読書と豊かな人間性	半期								2						☆ 図書館司書課程と共通
	情報メディアの活用	半期								2						☆

※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと

※学芸員資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程）を参照のこと

※図書館司書資格、学校図書館司書教諭資格を得るための履修方法は、大学要覧（司書課程）を参照のこと



文学部歴史学科課程表（資格科目）

2015（平成27）年度入学生から

2016（平成28）年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄

●—原則としてその学期で開講。  
 ○○—原則として前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
 空欄—開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
社会教育主事に関する科目	市民活動論	半期			2													☆印—必修科目 ☆印—選択必修科目
	教育工学実習	半期						2										※社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと
	ボランティア活動	半期						2										
	生涯学習論	半期						2										
	スポーツ指導論	半期						2										
	地域構想論	半期						2										
	地域福祉論	半期						2										
	地域スポーツ論	半期						2										
	スポーツマネジメント	半期										2						
	社会教育課題研究	通年								●	●	4						} ☆ 社会教育課題研究4単位もしくは社会教育実習2単位と教育調査実習AおよびB4単位の計6単位のいずれか選択必修
	社会教育実習	通年								●	●	2						
	教育調査実習A	半期										2						
	教育調査実習B	半期										2						
	現代社会と社会教育	半期										2						☆
	市民性育成の教育論	半期										2						
	地域教育論	半期										2						
	地域政策論	半期										2						
	地域文化論	半期										2						
	地域社会論	半期										2						
社会教育計画	通年												●	●	4		☆	

## 歴史学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

教養教育科目	第1類	人間的基礎	10	38
		知的基礎	10	
	第2類	18		
地域教育科目				2
外国語科目	第1類		4	6
	第2類		2	
専門教育科目	第1類		24	46
	第2類		12	
	第3類		10	
教養教育科目 地域教育科目 外国語科目 保健体育科目 専門教育科目 教職等に関する科目 他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目				32
合 計				124

※歴史学科4年次の学生は、別に定める要件を満たせば、大学院ヨーロッパ文化史・アジア文化史講義科目（当該年度開講科目に限る）を履修することができる。また、当該学生が大学院に進学した場合は、大学院の修得単位として認定することができる。

## 歴史学科進級要件

・3学年次への進級に必要な最低修得単位数

教養教育科目及び地域教育科目		合計30単位以上
外国語科目	第1類・第2類	4単位以上
専門教育科目	第1類	12単位以上
	第2類・第3類	6単位以上
合 計		52単位以上

## 歴史学科専修修了該当科目一覧表

日本史分野	アジア史分野	ヨーロッパ史分野	考古学分野	民俗学分野
日本史総合演習Ⅰ	アジア史総合演習Ⅰ	ヨーロッパ史総合演習Ⅰ	考古学総合演習Ⅰ	民俗学総合演習Ⅰ
日本史総合演習Ⅱ	アジア史総合演習Ⅱ	ヨーロッパ史総合演習Ⅱ	考古学総合演習Ⅱ	民俗学総合演習Ⅱ
日本史論文演習Ⅰ	アジア史論文演習Ⅰ	ヨーロッパ史論文演習Ⅰ	考古学論文演習Ⅰ	民俗学論文演習Ⅰ
日本史論文演習Ⅱ	アジア史論文演習Ⅱ	ヨーロッパ史論文演習Ⅱ	考古学論文演習Ⅱ	民俗学論文演習Ⅱ
日本史専門講読Ⅰ	アジア史専門講読Ⅰ	ヨーロッパ史専門講読Ⅰ	考古学実習Ⅰ	民俗学実習Ⅰ
日本史専門講読Ⅱ	アジア史専門講読Ⅱ	ヨーロッパ史専門講読Ⅱ	考古学実習Ⅱ	民俗学実習Ⅱ
日本史専門講読Ⅲ	アジア史専門講読Ⅲ	ヨーロッパ史専門講読Ⅲ	考古学実習Ⅲ	民俗学実習Ⅲ
日本史の諸問題Ⅰ	アジア史の諸問題Ⅰ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅰ	考古学の諸問題Ⅰ	民俗学の諸問題Ⅰ
日本史の諸問題Ⅱ	アジア史の諸問題Ⅱ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅱ	考古学の諸問題Ⅱ	民俗学の諸問題Ⅱ
日本史の諸問題Ⅲ	アジア史の諸問題Ⅲ	ヨーロッパ史の諸問題Ⅲ	考古学の諸問題Ⅲ	民俗学の諸問題Ⅲ

※日本史、アジア史、ヨーロッパ史、考古学、民俗学各分野において、「総合演習」「論文演習」「専門講読」「実習」および「諸問題」の中から、同一分野の科目を合わせて16単位以上履修すれば、当該分野の「専修」修了を認める。

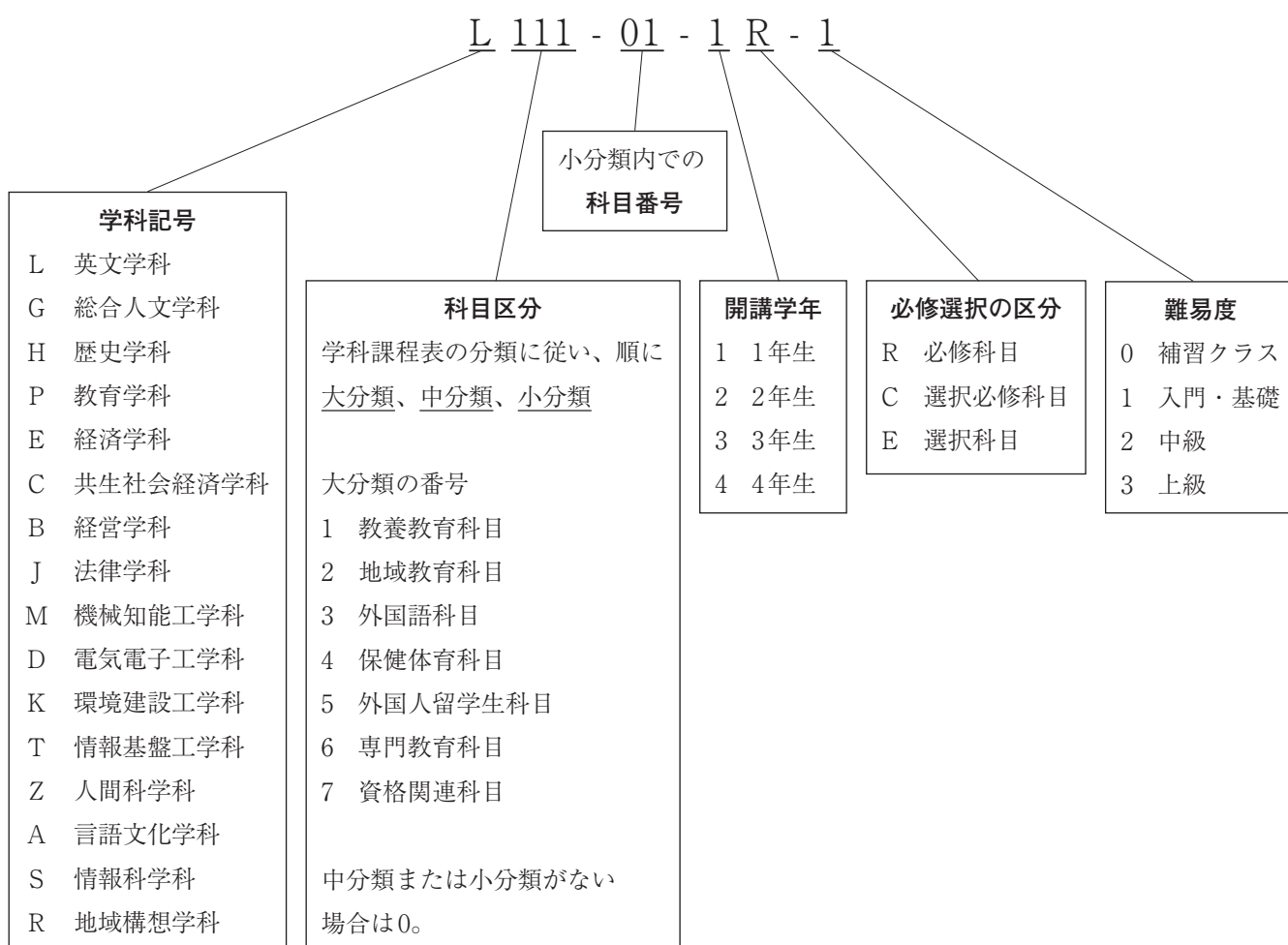
## 〈カリキュラムマップの見方〉

カリキュラムマップは、学科課程表にある各科目が学位授与の方針（ディプロマポリシー）のどれを達成するために置かれているかを示している表です。表の左から「科目ナンバリング」、「科目名」、「学位授与の方針の各項目」の順に並んでおり、学位授与の方針の項目についている◎は「その科目がその方針の達成を最も重視していること」を表し、○は「その科目がその方針の達成を重視していること」を表しています。

科目を履修する際には、カリキュラムマップを参考にして、その科目が大学における学修全体の中でどのような意味・目標をもっているかを理解しておくことが大切です。

## 〈科目ナンバリングの見方〉

科目ナンバリングとは、その科目の性格を端的に示す記号で、以下のような情報から成っています。



文学部 歴史学科 カリキュラムマップ (その1)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる
H111-01-1R-1	聖書を学ぶ	◎		○	
H111-02-1R-1	キリスト教の歴史と思想	◎		○	
H111-03-3C-2	キリスト教学A (キリスト教と倫理)	◎		○	
H111-04-3C-2	キリスト教学B (キリスト教と宗教)	◎		○	
H111-05-3C-2	キリスト教学C (キリスト教と文化)	◎		○	
H111-06-3C-2	キリスト教学D (キリスト教と現代社会)	◎		○	
H111-07-1E-1	市民社会を生きる			◎	
H111-08-2E-1	地球社会を生きる			◎	
H111-09-2E-1	科学技術社会を生きる			◎	
H111-10-1E-1	キャリア形成と大学生活			◎	
H112-01-3E-1	クリティカル・シンキング	◎		○	
H112-02-1E-1	数理的思考の基礎	◎			
H112-03-1E-1	統計的思考の基礎	◎			
H112-04-2E-1	科学的思考の基礎	◎		○	
H112-05-1E-1	情報化社会の基礎	◎		○	
H112-06-2E-1	メディア・リテラシー	◎		◎	
H112-07-2R-1	読解・作文の技法	◎			
H112-08-2R-1	研究・発表の技法	◎			
H120-01-1E-1	哲学		○	◎	
H120-02-1E-1	芸術論		○	◎	
H120-03-1E-1	歴史学		○	◎	
H120-04-1E-1	心理学		○	◎	
H120-05-1E-1	基礎社会学		○	◎	
H120-06-1E-1	基礎経済学		○	◎	
H120-07-1E-1	法学		○	◎	
H120-08-1E-1	日本国憲法		○	◎	
H120-09-2E-1	環境の科学		○	◎	
H120-10-2E-1	自然の科学		○	◎	
H120-11-2E-1	倫理学		○	◎	
H120-12-2E-1	文学		○	◎	
H120-13-1E-1	文化人類学		○	◎	
H120-14-1E-1	現代の政治		○	◎	
H120-15-2E-1	社会福祉論		○	◎	
H120-16-2E-1	東北地域論		○	◎	
H120-17-2E-1	先端の科学と技術		○	◎	
H120-18-2E-1	情報リテラシー		○	◎	
H120-19-2E-1	基礎地理学		○	◎	
H200-01-1E-1	震災と復興			○	◎
H200-02-2R-1	地域の課題 I				◎
H200-03-2E-1	地域の課題 II				◎
H200-04-3E-2	地域課題演習				◎
H310-01-1C-1	英語 I A (文献読解)	◎		○	
H310-02-1C-1	英語 I A (日常英語)	◎		○	
H310-03-1C-1	英語 I A (英会話)	◎		○	
H310-04-1C-1	英語 I B (文献読解)	◎		○	
H310-05-1C-1	英語 I B (日常英語)	◎		○	
H310-06-1C-1	英語 I B (英会話)	◎		○	
H310-07-2C-2	英語 II A (文献読解)	◎		○	
H310-08-2C-2	英語 II A (日常英語)	◎		○	
H310-09-2C-2	英語 II A (英会話)	◎		○	
H310-10-2C-2	英語 II B (文献読解)	◎		○	
H310-11-2C-2	英語 II B (日常英語)	◎		○	
H310-12-2C-2	英語 II B (英会話)	◎		○	
H320-01-1C-1	ドイツ語 I A	◎		○	
H320-02-1C-1	フランス語 I A	◎		○	
H320-03-1C-1	中国語 I A	◎		○	
H320-04-1C-1	韓国・朝鮮語 I A	◎		○	
H320-05-1C-1	ドイツ語 I B	◎		○	
H320-06-1C-1	フランス語 I B	◎		○	
H320-07-1C-1	中国語 I B	◎		○	
H320-08-1C-1	韓国・朝鮮語 I B	◎		○	
H320-09-2E-2	ドイツ語 II A	◎		○	
H320-10-2E-2	フランス語 II A	◎		○	
H320-11-2E-2	中国語 II A	◎		○	
H320-12-2E-2	韓国・朝鮮語 II A	◎		○	
H320-13-2E-2	ドイツ語 II B	◎		○	
H320-14-2E-2	フランス語 II B	◎		○	
H320-15-2E-2	中国語 II B	◎		○	
H320-16-2E-2	韓国・朝鮮語 II B	◎		○	
H400-01-1E-1	体育講義			◎	
H400-02-1E-1	スポーツ実技			◎	
H510-01-1E-1	日本事情 A		◎	○	
H510-02-1E-1	日本事情 B		◎	○	
H510-03-1E-1	日本事情 C		◎	○	
H520-01-1E-1	日本語 I		◎	○	
H520-02-2E-2	日本語 II		◎	○	

文学部 歴史学科 カリキュラムマップ (その2)

科目ナンバリング	科目名	学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		日本史、アジア史、ヨーロッパ史、考古学、民俗学における基本的知識、またそれぞれの研究分野に固有の思考方法についての概要を説明することができる	歴史学、考古学、民俗学に関する専門性の高い学術論文を読解するとともに、主体的に史・資料を収集し、それをふまえた柔軟な発想と論理的思考、説得力のある表現を用いて、学術的な文章を作成することができる	歴史学、考古学、民俗学の知識や思考方法をもとに課題を発見し、現代社会が直面するさまざまな問題について、史・資料をふまえた発言や議論、解決方法を提示することができる	現代社会の歴史的な成り立ちをおさえつつ、国際的な広い視野をもって今日の地域社会とそれをめぐる問題について理解し、自らが何をすべきかを考え、社会に貢献することができる	実習や史料調査などの経験を通して、自らの特性を活かしつつ共同作業に対して主体的に関与していく中で、真摯な態度と地道な努力を継続する力を持つとともに、共通の課題に対してチームで成果を出すことができる
H610-01-1C-1	日本史概説 I	◎			○	
H610-02-1C-1	日本史概説 II	◎			○	
H610-03-1C-1	アジア史概説 I	◎			○	
H610-04-1C-1	アジア史概説 II	◎			○	
H610-05-1C-1	ヨーロッパ史概説 I	◎			○	
H610-06-1C-1	ヨーロッパ史概説 II	◎			○	
H610-07-1C-1	考古学概説 I	◎			○	
H610-08-1C-1	考古学概説 II	◎			○	
H610-09-1C-1	民俗学概説 I	◎			○	
H610-10-1C-1	民俗学概説 II	◎			○	
H610-11-3C-2	日本史総合演習 I		◎	○		
H610-12-3C-2	アジア史総合演習 I		◎	○		
H610-13-3C-2	ヨーロッパ史総合演習 I		◎	○		
H610-14-3C-2	考古学総合演習 I		◎	○		
H610-15-3C-2	民俗学総合演習 I		◎	○		
H610-16-3C-2	日本史総合演習 II		◎	○		
H610-17-3C-2	アジア史総合演習 II		◎	○		
H610-18-3C-2	ヨーロッパ史総合演習 II		◎	○		
H610-19-3C-2	考古学総合演習 II		◎	○		
H610-20-3C-2	民俗学総合演習 II		◎	○		
H610-21-4C-3	日本史論文演習 I		◎	○		
H610-22-4C-3	アジア史論文演習 I		◎	○		
H610-23-4C-3	ヨーロッパ史論文演習 I		◎	○		
H610-24-4C-3	考古学論文演習 I		◎	○		
H610-25-4C-3	民俗学論文演習 I		◎	○		
H610-26-4C-3	日本史論文演習 II		◎	○		
H610-27-4C-3	アジア史論文演習 II		◎	○		
H610-28-4C-3	ヨーロッパ史論文演習 II		◎	○		
H610-29-4C-3	考古学論文演習 II		◎	○		
H610-30-4C-3	民俗学論文演習 II		◎	○		
H620-01-2E-2	歴史の中の東北	◎			○	
H620-02-2E-2	ヨーロッパ近現代の国家と社会	◎			○	
H620-03-2E-2	江戸から明治へ	◎			○	
H620-04-2E-2	アジアにおける国家の誕生	◎			○	
H620-05-2E-2	伝統アジアの社会と文化	◎			○	
H620-06-2E-2	イスラーム世界の形成と展開	◎			○	
H620-07-2E-2	文化遺産と現代社会	◎			○	
H620-08-3E-2	近現代日本と東アジア	◎			○	
H620-09-3E-2	ヨーロッパ中近世社会史	◎			○	
H620-10-3E-2	アジアの王権と思想	◎			○	
H630-01-2E-1	古文書学 I	◎		○		
H630-02-2E-1	古文書学 II	◎		○		
H630-03-2E-1	アジア史基礎講読 I	◎		○		
H630-04-2E-1	アジア史基礎講読 II	◎		○		
H630-05-2E-1	ヨーロッパ史基礎講読 I	◎		○		
H630-06-2E-1	ヨーロッパ史基礎講読 II	◎		○		
H630-07-2E-1	民俗学実習 I			○	◎	
H630-08-2E-1	考古学実習 I			○	◎	
H630-09-2E-1	ギリシア語初級 I			○	◎	
H630-10-2E-1	ギリシア語初級 II			○	◎	
H630-11-3E-2	日本史の諸問題 I			○	◎	
H630-12-3E-2	日本史の諸問題 II			○	◎	
H630-13-3E-2	アジア史の諸問題 I			○	◎	
H630-14-3E-2	アジア史の諸問題 II			○	◎	
H630-15-3E-2	ヨーロッパ史の諸問題 I			○	◎	
H630-16-3E-2	ヨーロッパ史の諸問題 II			○	◎	
H630-17-3E-2	考古学の諸問題 I			○	◎	
H630-18-3E-2	考古学の諸問題 II			○	◎	
H630-19-3E-2	民俗学の諸問題 I			○	◎	
H630-20-3E-2	民俗学の諸問題 II			○	◎	
H630-21-3E-2	日本史専門講読 I		◎		○	
H630-22-3E-2	日本史専門講読 II		◎		○	
H630-23-4E-3	日本史専門講読 III		◎		○	
H630-24-3E-2	アジア史専門講読 I		◎		○	
H630-25-3E-2	アジア史専門講読 II		◎		○	
H630-26-4E-3	アジア史専門講読 III		◎		○	
H630-27-3E-2	ヨーロッパ史専門講読 I		◎		○	
H630-28-3E-2	ヨーロッパ史専門講読 II		◎		○	
H630-29-4E-3	ヨーロッパ史専門講読 III		◎		○	

文学部 歴史学科 カリキュラムマップ (その3)

科目ナンバリング	科目名	学科学位授与の方針(ディプロマポリシー)				
		日本史、アジア史、ヨーロッパ史、考古学、民俗学における基本的知識、またそれぞれの研究分野に固有の思考方法についての概要を説明することができる	歴史学、考古学、民俗学に関する専門性の高い学術論文を読解するとともに、主体的に史・資料を収集し、それをふまえた柔軟な発想と論理的思考、説得力のある表現を用いて、学術的な文章を作成することができる	歴史学、考古学、民俗学の知識や思考方法をもとに課題を発見し、現代社会が直面するさまざまな問題について、史・資料をふまえた発言や議論、解決方法を提示することができる	現代社会の歴史的な成り立ちをおさえつつ、国際的な広い視野をもって今日の地域社会とそれをめぐる問題について理解し、自らが何をすべきかを考え、社会に貢献することができる	実習や史料調査などの経験を通して、自らの特性を活かしつつ共同作業に対して主体的に関与していく中で、真摯な態度と地道な努力を継続する力を持つとともに、共通の課題に対してチームで成果を出すことができる
H630-30-3E-2	考古学実習Ⅱ			○	◎	
H630-31-3E-2	考古学実習Ⅲ			○	◎	
H630-32-3E-2	民俗学実習Ⅱ			○	◎	
H630-33-3E-2	民俗学実習Ⅲ			○	◎	
H630-34-3E-1	ラテン語初級Ⅰ	◎		○		
H630-35-3E-1	ラテン語初級Ⅱ	◎		○		
H630-36-3E-2	ギリシア語中級Ⅰ	◎		○		
H630-37-3E-2	ギリシア語中級Ⅱ	◎		○		
H630-38-4E-3	日本史の諸問題Ⅲ			○	◎	
H630-39-4E-3	アジア史の諸問題Ⅲ			○	◎	
H630-40-4E-3	ヨーロッパ史の諸問題Ⅲ			○	◎	
H630-41-4E-3	考古学の諸問題Ⅲ			○	◎	
H630-42-4E-3	民俗学の諸問題Ⅲ			○	◎	
H630-43-4E-2	ラテン語中級Ⅰ	◎		○		
H630-44-4E-2	ラテン語中級Ⅱ	◎		○		
H640-01-1E-1	博物館概論	◎			○	
H640-02-2E-2	自然地理学Ⅰ	○			◎	
H640-03-2E-2	自然地理学Ⅱ	○			◎	
H640-04-2E-2	人文地理学Ⅰ	○			◎	
H640-05-2E-2	人文地理学Ⅱ	○			◎	
H640-06-2E-2	地誌学Ⅰ	○			◎	
H640-07-2E-2	地誌学Ⅱ	○			◎	
H640-08-2E-2	日本文学史Ⅰ	○			◎	
H640-09-2E-2	日本文学史Ⅱ	○			◎	
H640-10-2E-2	海外研究Ⅰ	○			◎	
H640-11-2E-2	海外研究Ⅱ	○			◎	
H640-12-2E-1	図書館概論	◎			○	
H640-13-2E-1	博物館資料論	◎			○	
H640-14-3E-2	日本美術史	○			◎	
H640-15-3E-2	ヨーロッパ美術史	○			◎	
H640-16-3E-2	生活文化史Ⅰ	◎			○	
H640-17-3E-2	生活文化史Ⅱ	◎			○	
H640-18-3E-2	日本経済史Ⅰ	◎			○	
H640-19-3E-2	日本経済史Ⅱ	◎			○	
H640-20-3E-2	西洋経済史Ⅰ	◎			○	
H640-21-3E-2	西洋経済史Ⅱ	◎			○	
H640-22-3E-2	日本法制史Ⅰ	◎			○	
H640-23-3E-2	日本法制史Ⅱ	◎			○	
H640-24-3E-2	西洋法制史Ⅰ	◎			○	
H640-25-3E-2	西洋法制史Ⅱ	◎			○	
H640-26-3E-2	日本思想史Ⅰ	◎			○	
H640-27-3E-2	日本思想史Ⅱ	◎			○	
H640-28-3E-2	図書館情報資源概論	◎			○	

文学部 歴史学科 カリキュラムマップ (その4)

科目ナンバリング	科目名	学位授与の方針(ディプロマポリシー)			
		現代をよく生きることについて、キリスト教の教えを踏まえた考察ができる	高度な知的活動に必要な汎用的諸技能・能力及び英語力を活用できる	ものごとを広く多様な視点から認識し、異なる認識・思考方法や価値観に理解を示すことができる	専攻分野の専門的知識とそれを支える認識や思考の方法を説明できる
H710-01-1R-1	教育原理			◎	
H710-02-1R-1	現代教職論			◎	
H710-03-2R-2	教育心理学			◎	
H710-04-2R-2	教育課程論			◎	
H710-05-2R-2	道徳教育の理論と方法			◎	
H710-06-2R-2	教育方法			◎	
H710-07-2R-2	教育の相談と指導 I			◎	
H710-08-2R-2	教育の相談と指導 II			◎	
H710-09-2R-2	教科教育法 I (社会・地理歴史)			◎	○
H710-10-3R-2	教科教育法 I (社会・公民)			◎	○
H710-11-3R-2	教科教育法 II (社会・地理歴史)			◎	○
H710-12-3R-2	教科教育法 II (社会・公民)			◎	○
H710-13-3R-2	教科教育法 III (社会・地理歴史)			◎	○
H710-14-3R-2	教科教育法 III (社会・公民)			◎	○
H710-15-3E-2	教科教育法 IV (社会)			◎	○
H710-16-3R-2	特別活動の理論と方法			◎	
H710-17-3R-2	介護体験実習			◎	
H710-18-4R-3	教育実習 I			○	◎
H710-19-4R-3	教育実習 II			○	◎
H710-20-4R-3	教職実践演習 (中・高)				◎
H720-01-1R-1	博物館教育論			◎	
H720-02-2R-1	生涯学習概論			◎	
H720-03-2R-1	博物館経営論			◎	
H720-04-3R-2	博物館資料保存論			◎	
H720-05-3R-2	博物館展示論			◎	
H720-06-3R-2	博物館情報・メディア論			◎	
H720-07-3R-3	博物館実習 I (学内実習)			○	◎
H720-08-3R-3	博物館実習 II (見学実習)			○	◎
H720-09-3R-3	博物館実習 III (館園実習)			○	◎
H730-01-3R-2	図書館情報技術論			◎	
H730-02-3R-2	図書館サービス概論			◎	
H730-03-3R-2	情報資源組織論			◎	
H730-04-3E-2	図書・図書館史			◎	
H730-05-4R-3	図書館制度・経営論			◎	
H730-06-4R-3	情報サービス論			◎	
H730-07-4R-3	情報サービス演習 A			◎	
H730-08-4R-3	情報サービス演習 B			◎	
H730-09-4R-3	情報資源組織演習			◎	
H730-10-4E-3	図書館情報資源特論			◎	
H730-11-4E-3	図書館施設論			◎	
H740-01-3R-2	学校経営と学校図書館			◎	
H740-02-3R-2	学校図書館メディアの構成			◎	
H740-03-3R-2	学習指導と学校図書館			◎	
H740-04-3R-2	読書と豊かな人間性			◎	
H740-05-3R-2	情報メディアの活用			◎	
H750-01-1E-1	市民活動論			◎	
H750-02-2E-1	教育工学実習			◎	
H750-03-2E-1	ボランティア活動			◎	
H750-04-2E-1	生涯学習論			◎	
H750-05-2E-1	スポーツ指導論			◎	
H750-06-2E-1	地域構想論			◎	
H750-07-2E-1	地域福祉論			◎	
H750-08-2E-1	地域スポーツ論			◎	
H750-09-3E-2	スポーツマネジメント			◎	
H750-10-3C-2	社会教育課題研究			○	◎
H750-11-3C-2	社会教育実習			○	◎
H750-12-3C-2	教育調査実習 A			◎	
H750-13-3C-2	教育調査実習 B			◎	
H750-14-3R-2	現代社会と社会教育			◎	
H750-15-3E-2	市民性育成の教育論			◎	
H750-16-3E-2	地域教育論			◎	
H750-17-3E-2	地域政策論			◎	
H750-18-3E-2	地域文化論			◎	
H750-19-3E-2	地域社会論			◎	
H750-20-4R-3	社会教育計画			◎	



# 文学部歴史学科課程表

2013 (平成25) 年度入学生から  
2014 (平成26) 年度入学生適用 (その1)

※開講学年前期後期欄 { ○○-前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考				
			1年			2年			3年			4年							
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位					
教養教育科目	第1類	キリスト教学ⅠA	半期	●		2											◎印-必修科目 ◎印-選択必修科目	<p>・歴史学科を卒業し、学士の学位を得るためには124単位以上を修得しなければならない。</p> <p><b>教養教育科目</b></p> <p>・次により28単位以上修得しなければならない。 イ 第1類10単位以上 (「キリスト教学」必修6単位を含む)。 ロ 第2類6単位以上。 ハ 第3類4単位以上。 ニ 第4類6単位以上。 ホ 第5類2単位以上。</p> <p>・日本国憲法、コンピュータ演習は、教育職員免許状取得に必修。</p>	
		キリスト教学ⅠB	半期		●		2												
		心理学	半期	○	○	2													
		キャリアを考える	半期					●		2									
		社会福祉論	半期				○	○	2										
		キリスト教学ⅡA	半期							●			2						
		キリスト教学ⅡB	半期								●		2						
	第2類	大学生活入門	半期	●		2													
		コンピュータ科学	半期	○	○	2													
		コンピュータ演習	半期	○	○	2													
		論証の科学	半期										2						
		基礎統計学	半期				●		2										
	第3類	歴史学	半期	○	○	2													
		考古学	半期	●		2													
		民俗学	半期		●	2													
		基礎地理学	半期	○	○	2													
		文化人類学	半期	○	○	2													
	第4類	哲学	半期	○	○	2													
		文学	半期	○	○	2													
		芸術論	半期	○	○	2													
		基礎社会学	半期	○	○	2													
		基礎経済学	半期	○	○	2													
		法学	半期	○	○	2													
		現代の政治	半期	○	○	2													
		思想の歴史	半期				○	○	2										
		日本国憲法	半期										2						
		日本語学	半期				○	○	2										
	第5類	生命の科学	半期	○	○	2													
		環境の科学	半期	○	○	2													
		資源とエネルギー	半期				○	○	2										
数理科学		半期										2							
外国語科目	第1類	英語Ⅰ (文献読解)	通年	●	●	2										◎	<p><b>外国語科目</b></p> <p>・6単位以上修得しなければならない。 ・第1類4単位は選択必修。 ・英語Ⅰ (英会話) または英語Ⅱ (英会話) のいずれか2単位は、教育職員免許状取得に必修。 ・第2類のドイツ語Ⅰ、フランス語Ⅰ、中国語Ⅰおよび韓国・朝鮮語Ⅰは、いずれか1科目2単位選択必修。Ⅱの選択にあたってはⅠと同一外国語を履修すること。</p>		
		英語Ⅰ (日常英語)	通年	●	●	2													
		英語Ⅰ (英会話)	通年	●	●	2													
		英語Ⅱ (文献読解)	通年				●	●	2										
		英語Ⅱ (日常英語)	通年				●	●	2										
		英語Ⅱ (英会話)	通年				●	●	2										
	第2類	ドイツ語Ⅰ	通年	●	●	2												◎	
		フランス語Ⅰ	通年	●	●	2													
		中国語Ⅰ	通年	●	●	2													
		韓国・朝鮮語Ⅰ	通年	●	●	2													
		ドイツ語Ⅱ	通年				●	●	2										
		フランス語Ⅱ	通年				●	●	2										
		中国語Ⅱ	通年				●	●	2										
		韓国・朝鮮語Ⅱ	通年				●	●	2										
保健体育科目	体育講義	半期	○	○	2											<p>・保健体育科目いずれか1科目2単位は、教育職員免許状取得に必修。</p>			
	スポーツ実技	通年	●	●	2														

文学部歴史学科課程表

2013 (平成25) 年度入学生から

2014 (平成26) 年度入学生適用 (その2)

※開講学年前期後期欄 { ○○-前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考					
			1年			2年			3年			4年								
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位						
外国人留学生科目	第1類	日本事情A	半期	○		2										○印-必修科目 ○印-選択必修科目	・日本事情および日本語に関する科目は、留学生のみ履修できる。			
	第2類	日本語I	通年	●	●	2														
専門教育科目	第1類	日本史概説A	半期	●		2										○	<p>・合計54単位以上修得しなければならない。ただし、第1類から32単位、第2類から12単位以上、第3類から10単位以上修得しなければならない。</p> <p>・卒業所要単位124単位までの残りの36単位は、教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、専門教育科目第2類～第4類、教職等に関する科目、他学部・他学科開講の専門教育科目、または単位互換の協定を締結している他大学開講科目から修得するものとする。</p>			
		日本史概説B	半期		●	2												○		
		アジア史概説A	半期	●		2													○	
		アジア史概説B	半期		●	2													○	
		ヨーロッパ・アメリカ史概説A	半期	●		2													○	
		ヨーロッパ・アメリカ史概説B	半期		●	2													○	
		考古学概説A	半期				●		2										○	
		考古学概説B	半期					●	2										○	
		民俗学概説A	半期				●		2										○	
		民俗学概説B	半期					●	2										○	
		基礎演習A	半期				●		2										○	
		基礎演習B	半期					●	2										○	
		日本史総合演習A	半期							●		2							○	<p>・日本史、アジア史、ヨーロッパ・アメリカ史、考古学、民俗学各分野において、「総合演習」「論文演習」「専門講読」「実習」および「諸問題」の中から、同一分野の科目を合わせて16単位以上履修すれば、当該分野の「専修」終了を認める。</p> <p>・「総合演習A・B」および「論文演習A・B」は同一分野の同一教員とする。</p> <p>・歴史学科4年次の学生は、別に定める要件を満たせば、大学院ヨーロッパ文化史・アジア文化史講義科目（当該年度開講科目に限る）を履修することができる。また、当該学生が大学院に進学した場合は、大学院の修得単位として認定することができる。</p>
		アジア史総合演習A	半期							●		2								
	ヨーロッパ・アメリカ史総合演習A	半期							●		2									
	考古学総合演習A	半期							●		2									
	民俗学総合演習A	半期							●		2									
	日本史総合演習B	半期								●	2									
	アジア史総合演習B	半期								●	2									
	ヨーロッパ・アメリカ史総合演習B	半期								●	2									
	考古学総合演習B	半期								●	2									
	民俗学総合演習B	半期								●	2									
	日本史論文演習A	半期										●		2						
	アジア史論文演習A	半期										●		2						
	ヨーロッパ・アメリカ史論文演習A	半期										●		2						
	考古学論文演習A	半期										●		2						
	民俗学論文演習A	半期										●		2						
	日本史論文演習B	半期											●	2						
アジア史論文演習B	半期											●	2							
ヨーロッパ・アメリカ史論文演習B	半期											●	2							
考古学論文演習B	半期											●	2							
民俗学論文演習B	半期											●	2							
第2類	歴史の中の東北	半期				●		2												
	20世紀の世界史像	半期					●	2												
	日本中世に生きる人々	半期				●		2												
	江戸から明治へ	半期				●		2												
	東アジアにおける国家の誕生	半期					●	2												
	三国志の世界	半期					●	2												
	中央ユーラシアの世界像	半期				●		2												
	イスラム世界の形成と展開	半期				●		2												
	民俗と地域社会	半期				●		2												
	アジア近現代史	半期							●		2									
	女性史	半期								●	2									
	ヨーロッパ近世社会史	半期							●		2									
	十字軍の歴史	半期								●	2									
	モノから見た暮らしの文化	半期								●	2									
欧米の思想と哲学	半期										●		2							
東洋の思想と哲学	半期											●	2							

文学部歴史学科課程表

2013 (平成25) 年度入学生から

2014 (平成26) 年度入学生適用 (その3)

※開講学年前期後期欄 { ○○-前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考			
			1年			2年			3年			4年						
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位				
専門 教育 科目	古文書学A	半期				●		2										◎印-必修科目 ◎印-選択必修科目
	古文書学B	半期					●	2										
	アジア史基礎講読A	半期				●		2										
	アジア史基礎講読B	半期					●	2										
	ヨーロッパ・アメリカ史基礎講読A	半期				●		2										
	ヨーロッパ・アメリカ史基礎講読B	半期					●	2										
	地域史研究	通年				●	●	4										
	フィールドワーク入門	通年				●	●	4										
	考古学実習 I	半期				●		2										
	ギリシア語初級A	半期				●		2										
	ギリシア語初級B	半期					●	2										
	日本史の諸問題 I A	半期							●		2							
	日本史の諸問題 I B	半期								●	2							
	アジア史の諸問題 I A	半期							●		2							
	アジア史の諸問題 I B	半期								●	2							
	ヨーロッパ・アメリカ史の諸問題 I A	半期							●		2							
	ヨーロッパ・アメリカ史の諸問題 I B	半期								●	2							
	考古学の諸問題 I A	半期							●		2							
	考古学の諸問題 I B	半期								●	2							
	民俗学の諸問題 A	半期							●		2							
	民俗学の諸問題 B	半期								●	2							
	日本史専門講読 I A	半期							●		2							
	日本史専門講読 I B	半期								●	2							
	アジア史専門講読 I A	半期							●		2							
	アジア史専門講読 I B	半期								●	2							
	ヨーロッパ・アメリカ史専門講読 I A	半期							●		2							
	ヨーロッパ・アメリカ史専門講読 I B	半期								●	2							
	考古学実習 II A	半期							●		2							
	考古学実習 II B	半期								●	2							
	民俗学実習 A	半期							●		2							
	民俗学実習 B	半期								●	2							
	ラテン語初級 A	半期							●		2							
	ラテン語初級 B	半期								●	2							
	ギリシア語中級 A	半期							●		2							
	ギリシア語中級 B	半期								●	2							
	日本史の諸問題 II	半期															2	
	アジア史の諸問題 II	半期															2	
	ヨーロッパ・アメリカ史の諸問題 II	半期															2	
	考古学の諸問題 II	半期															2	
	日本史専門講読 II A	半期											●				2	
日本史専門講読 II B	半期												●			2		
アジア史専門講読 II A	半期											●				2		
アジア史専門講読 II B	半期												●			2		
ヨーロッパ・アメリカ史専門講読 II A	半期											●				2		
ヨーロッパ・アメリカ史専門講読 II B	半期												●			2		
ラテン語中級 A	半期											●				2		
ラテン語中級 B	半期												●			2		

文学部歴史学科課程表

2013（平成25）年度入学生から

2014（平成26）年度入学生適用（その4）

※開講学年前期後期欄 { ○○-前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考		
			1年			2年			3年			4年					
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位			
専門 教育 科目	第 4 類	博物館概論	●		2												◎印-必修科目 } ◎印-選択必修科目 ・博物館概論は、学芸員、社会教育主事資格取得に共通。 ・博物館資料論は、学芸員資格取得に必修。 ・図書館概論は、図書館司書、社会教育主事資格取得に必修。 ・図書館情報資源概論は、図書館司書資格取得に必修。
		自然地理学A				●		2									
		自然地理学B					●		2								
		人文地理学A				●		2									
		人文地理学B					●		2								
		地誌学A							2								
		地誌学B							2								
		日本文学史A				●		2									
		日本文学史B					●		2								
		海外研究Ⅰ				●		2									
		海外研究Ⅱ					●		2								
		図書館概論				●		2									
		博物館資料論				●		2									
		日本美術史								●		2					
		ヨーロッパ美術史								●		2					
		生活文化史A								●		2					
		生活文化史B									●		2				
		日本経済史A								●		2					
		日本経済史B									●		2				
		西洋経済史A								●		2					
		西洋経済史B									●		2				
		日本法制史A								●		2					
		日本法制史B									●		2				
		西洋法制史A								●		2					
		西洋法制史B									●		2				
日本思想史A								●		2							
日本思想史B									●		2						
歴史研究とコンピュータ									●		2						
図書館資料論									●		2						
図書館情報資源概論										●	2						

# 文学部歴史学科課程表（資格科目）

2013（平成25）年度入学生から  
2014（平成26）年度入学生適用（その1）

※開講学年前期後期欄 { ○○-前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄-開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
教育職員免許状の教科に関する科目	宗教学 I	半期							●		2					宗教学 I は卒業所要単位には加えない
教職等に関する科目	教育原理	通年	●	●	4											☆ 社会教育主事課程と共通
	現代教職論	半期	○	○	2											☆
	教育心理学	半期									2					☆
	教育課程論	半期				●			2							☆
	道德教育研究	半期							2							☆ 中学校教員免許状取得者は必修
	教育方法	半期							2							☆
	教育の相談と指導 I	半期							2							☆
	教育の相談と指導 II	半期							2							☆
	教科教育研究 I (社会・地歴)	半期					●		2							☆
	教科教育研究 I (社会・公民)	半期										2				☆
	教科教育研究 II (社会・地歴)	半期										2				☆
	教科教育研究 II (社会・公民)	半期										2				☆
	教科教育研究 III (社会・地歴)	半期										2				☆
	教科教育研究 III (社会・公民)	半期										2				☆
	教科教育研究 IV (社会)	半期										2				教科教育研究 IV は、開講しない場合もある。
	特別活動研究	半期										2				☆
	介護体験実習	通年								●	●	2				☆ 中学校教員免許状取得者は必修
	教育実習 I	通年											●	●	3	☆
教育実習 II	通年											●	●	2	☆ 中学校教員免許状取得者は必修	
教職実践演習 (中・高)	半期												●	2	☆	
博物館学芸員に関する科目	博物館教育論	半期		●	2											☆ 社会教育主事課程と共通
	生涯学習概論	通年				●	●	4								☆ 社会教育主事課程・図書館司書課程と共通
	博物館経営論	半期							2							☆ 社会教育主事課程と共通
	博物館資料保存論	半期									2					☆
	博物館展示論	半期									2					☆
	博物館情報・メディア論	半期									2					☆
	博物館実習 I (学内実習)	通年								●	●	1				☆
	博物館実習 II (見学実習)	通年								●	●	1				☆
博物館実習 III (館園実習)	通年								●	●	1				☆	
図書館司書に関する科目	図書館情報技術論	半期									2					☆
	図書館サービス概論	半期									2					☆
	情報資源組織論	半期									2					☆
	図書・図書館史	半期									2					
	図書館制度・経営論	半期											2			☆ 社会教育主事課程と共通
	情報サービス論	半期											2			☆
	情報サービス演習 A	半期											1			☆
	情報サービス演習 B	半期											1			☆
	情報資源組織演習	通年										●	●	2		☆
	図書館情報資源特論	半期												1		
図書館施設論	半期												1			
司書教諭に関する科目	学校経営と学校図書館	半期									2					☆ 図書館司書課程（選択科目）と共通
	学校図書館メディアの構成	半期									2					☆
	学習指導と学校図書館	半期									2					☆ 図書館司書課程（選択科目）と共通
	読書と豊かな人間性	半期									2					☆ 図書館司書課程（選択科目）と共通
	情報メディアの活用	半期									2					☆

※教育職員免許状を得るための履修方法は、大学要覧（教職課程）を参照のこと

※学芸員資格を得るための履修方法は、大学要覧（学芸員課程）を参照のこと

※図書館司書資格、学校図書館司書教諭資格を得るための履修方法は、大学要覧（司書課程）を参照のこと

文学部歴史学科課程表（資格科目）

2013（平成25）年度入学生から

2014（平成26）年度入学生適用（その2）

※開講学年前期後期欄 { ○○－前期、後期の両方で開講。どちらか一方を履修。  
空欄－開講期はシラバス・履修要項を参照。

区分	科目名	開講期	開講学年												備考	
			1年			2年			3年			4年				
			前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位	前期	後期	単位		
社会教育主事に関する科目	教育工学	半期						2								☆印－必修科目 } ☆印－選択必修科目
	教育工学実習	半期						2								
	ボランティア活動	半期						2								
	メディア・コミュニケーション論	半期						2								
	社会調査法	半期						2								※社会教育主事資格を得るための履修方法は、大学要覧（社会教育主事課程）を参照のこと
	生涯学習論	半期						2								
	スポーツ指導論	半期						2								
	地域構想論	半期						2								
	市民活動論Ⅰ	半期						2								
	地域福祉論	半期						2								
	スポーツマネジメント	半期						2								
	社会教育課題研究	通年							●	●	4					} 社会教育課題研究4単位もしくは社会教育実習2単位と教育調査実習AおよびB4単位の計6単位のいずれか選択必修
	社会教育実習	通年							●	●	2					
	教育調査実習A	半期									2					
	教育調査実習B	半期									2					
	現代社会と社会教育	半期									2					☆
	地域スポーツ論	半期									2					
	スポーツ文化論	半期									2					
	市民性育成の教育論	半期									2					
	地域教育論	半期									2					
	地域政策論	半期									2					
地域文化論	半期									2						
地域社会論	半期									2						
社会教育計画	通年										●	●	4		☆	

## 歴史学科卒業要件

・卒業に必要な最低修得単位数

分 類		単位数
教養教育科目	第1類	10
	第2類	6
	第3類	4
	第4類	6
	第5類	2
外国語科目	第1類	4
	第2類	2
専門教育科目	第1類	32
	第2類	12
	第3類	10
教養教育科目 外国語科目 保健体育科目 専門教育科目 教職等に関する科目 他学部・他学科開講専門教育科目 単位互換の協定を締結している他大学開講科目		36
合 計		124

## 歴史学科進級要件

分 類		単位数
教養教育科目	第1類および第3類からそれぞれ4単位を含む	20単位以上
外国語科目		4単位以上
専門教育科目	必修科目8単位を含む	16単位以上
上記の他に、教養教育科目、外国語科目、保健体育科目、および専門教育科目から		12単位以上
合 計		52単位以上

## 歴史学科専修修了該当科目一覧表

日本史分野	アジア史分野	ヨーロッパ・アメリカ史分野	考古学分野	民俗学分野
日本史総合演習A	アジア史総合演習A	ヨーロッパ・アメリカ史総合演習A	考古学総合演習A	民俗学総合演習A
日本史総合演習B	アジア史総合演習B	ヨーロッパ・アメリカ史総合演習B	考古学総合演習B	民俗学総合演習B
日本史論文演習A	アジア史論文演習A	ヨーロッパ・アメリカ史論文演習A	考古学論文演習A	民俗学論文演習A
日本史論文演習B	アジア史論文演習B	ヨーロッパ・アメリカ史論文演習B	考古学論文演習B	民俗学論文演習B
日本史専門講読I A	アジア史専門講読I A	ヨーロッパ・アメリカ史専門講読I A	考古学実習I	民俗学実習A
日本史専門講読I B	アジア史専門講読I B	ヨーロッパ・アメリカ史専門講読I B	考古学実習II A	民俗学実習B
日本史専門講読II A	アジア史専門講読II A	ヨーロッパ・アメリカ史専門講読II A	考古学実習II B	民俗学の諸問題A
日本史専門講読II B	アジア史専門講読II B	ヨーロッパ・アメリカ史専門講読II B	考古学の諸問題I A	民俗学の諸問題B
日本史の諸問題I A	アジア史の諸問題I A	ヨーロッパ・アメリカ史の諸問題I A	考古学の諸問題I B	
日本史の諸問題I B	アジア史の諸問題I B	ヨーロッパ・アメリカ史の諸問題I B	考古学の諸問題II	
日本史の諸問題II	アジア史の諸問題II	ヨーロッパ・アメリカ史の諸問題II		

※上の表にかかげた授業科目から、同一分野において8科目16単位以上修得すれば、当該分野の「専修」修了を認める。